

令和 5 年版

消防年報



匝瑳市横芝光町消防組合

は し が き

この年報は、匝瑳市横芝光町消防組合の消防現勢及び令和5年中の消防業務に関する諸般の事項を集録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

なお、各統計については、総務関係(6、7及び8を除く。)にあっては会計年度により、総務関係以外の統計にあっては暦年により作成しています。

令和6年7月

匝瑳市横芝光町消防組合



目次

総務

令和5年版

消防年報

匝瑳市
横芝光町
消防組合

- (P) 1 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図
- 3 消防組合のあゆみ
- 8 消防組合の組織
- 9 消防本部分掌事務
- 10 消防署分掌事務
- 11 管内市町の人口・世帯数及び推移・管内市町別の消防力
- 12 消防組合分担金の前年比較・消防組合予算の内訳
- 13 消防組合職員配置状況・消防組合職員年齢状況
- 14 職員教養派遣状況・年度別職員教養派遣の推移
- 15 職員特殊免許・資格取得状況
- 17 庁舎施設現況
- 18 消防相互応援協定締結状況

予防

- 19 消防用設備等設置届出受理件数
- 20 各種届出受理件数
- 20 火災予防条例関係届出受理件数
- 21 各市町別防火対象物一覧表
- 22 消防法に定める建築同意件数
- 22 各市町の年別同意件数(過去6年)
- 23 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)
- 24 管内地区別危険物製造所等の数
- 25 危険物関係申請・届出受理件数
- 25 各市町別危険物申請手数料徴収状況
- 26 年別危険物製造所等の数(過去6年)
- 26 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

通信 気象

- 27 通信指令業務の概要
- 28 通信指令システム一覧
- 29 消防救急無線装置の概要・消防団デジタル無線機配備状況
- 30 月別覚知状況・月別気象状況

警防

- 31 消防車両等現勢
- 32 特別救助隊の特殊装備・資機材一覧表
- 33 管内消防水利現況

目 次

火 災

- (P) 34 火災の前年比較
35 管内市町別出火状況・月別火災発生状況
36 曜日別火災発生状況・時間別火災発生状況
36 火災発生時の気象状況
37 地区別火災発生状況
38 主な出火原因別の出火件数・初期消火活動状況
39 火災の傾向
40 火災種別出火件数の推移
40 過去5年間の死者を生じた火災又は
損害額2,000万円以上の火災発生状況

救 急 救 助

- 41 救急事故種別の推移・月別救急出動状況
42 市町別出動状況・市町別出動構成比
43 地区別出動状況
44 救急搬送人員傷病程度別状況
44 救急活動医療機関等収容所要時間状況
45 救急処置実施状況
46 医療機関別搬送人員
46 市町別休日当番医照会件数
47 救急講習会実施状況・特異事故概要(傷病者4名以上)
48 特別救助隊出動人員・活動人員状況

その他 の災害

- 49 その他の災害発生状況の概要
49 市町別その他の災害発生状況
49 月別災害種別発生状況
49 その他の災害発生の推移
50 津波の知識

消防団

- 51 消防団の概要・分布図
52 消防団の組織・消防団員と消防ポンプ1台当りの割合
53 歴代消防団長
54 消防団員報酬支給状況・消防団助成金・費用弁償
54 消防団機械現勢
55 市町別機械保有状況
56 市町別消防団員配置状況
57 消防団保有機械性能表
60 消防団保有ポンプ経過年数状況
61 消防団員の処遇と表彰制度

令和5年版

消防年報

匝 瑳 市
横 芝 光 町
消 防 組 合



総務関係

総務関係 (細目次)

- 1 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図
- 2 消防組合のあゆみ
- 3 消防組合の組織
- 4 消防本部分掌事務
- 5 消防署分掌事務
- 6 管内市町の人口・世帯数
- 7 人口・世帯数の推移
- 8 管内市町別の消防力
- 9 消防組合分担金の前年比較
- 10 消防組合予算の内訳
- 11 消防組合職員配置状況
- 12 消防組合職員年齢状況
- 13 職員教養派遣状況
- 14 年度別職員教養派遣の推移
- 15 職員特殊免許・資格取得状況
- 16 庁舎施設現況
- 17 消防相互応援協定締結状況

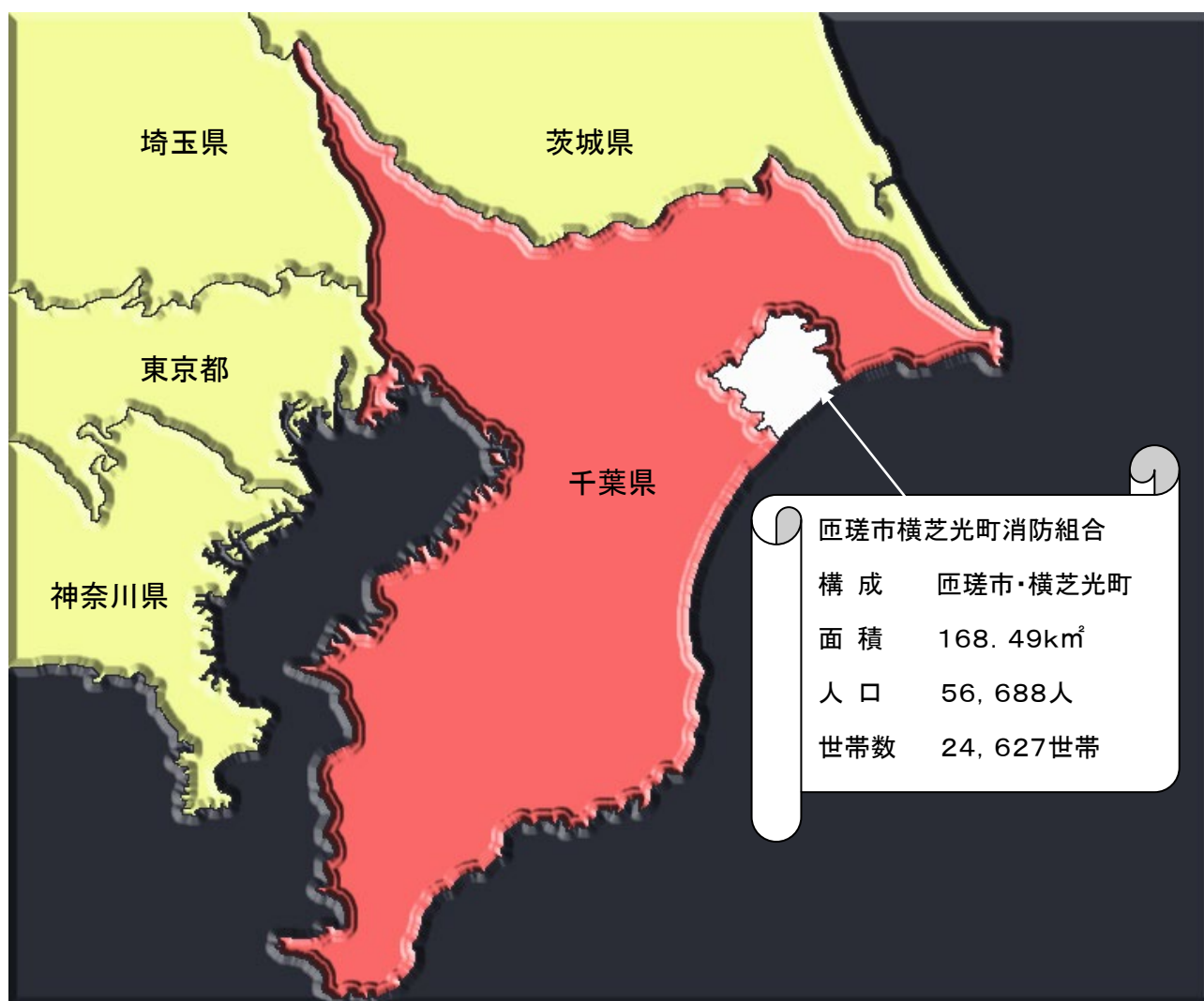
1 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図（令和5年4月1日現在）

匝瑳市横芝光町消防組合（匝瑳市及び山武郡横芝光町で構成）は、千葉県東部のほぼ中央に位置し、県都千葉市からＪＲ総武本線、国道１２６号を利用約１時間、また国道２９６号が匝瑳市を起点とし、成田国際空港の南を通り船橋市へ通じています。

隣接する市町村は、東に旭市、北に香取市、多古町、西は芝山町、山武市に接しています。地勢はＪＲ総武本線、国道１２６号を境に北部は、ゆるやかな丘陵（１０ｍ～４０ｍ）が断続し、台地は畑、平地は水田と緑の丘陵の下に住宅が点在しており、南部は平坦地で、水田、畑地が土地改良事業により整然と区画され、白砂青松の九十九里海岸へと続いています。また住宅は、県道市町道沿線に集落をなし、ＪＲ八日市場駅及び横芝駅を中心に商店が密集し市街化しています。

気候は年間平均１６．７℃と温暖にして、年間降雨量１３１３．５ミリメートルで、管内を南北に２級河川の栗山川と新川がそれぞれ九十九里浜へと注いでいます。

管内人口は、５６，６８８人で前年より９１１人の減少、世帯数は２４，６２７世帯で４７世帯の増加、管内面積１６８．４９Ｋｍ^２（人口密度３３６人／Ｋｍ^２）です。

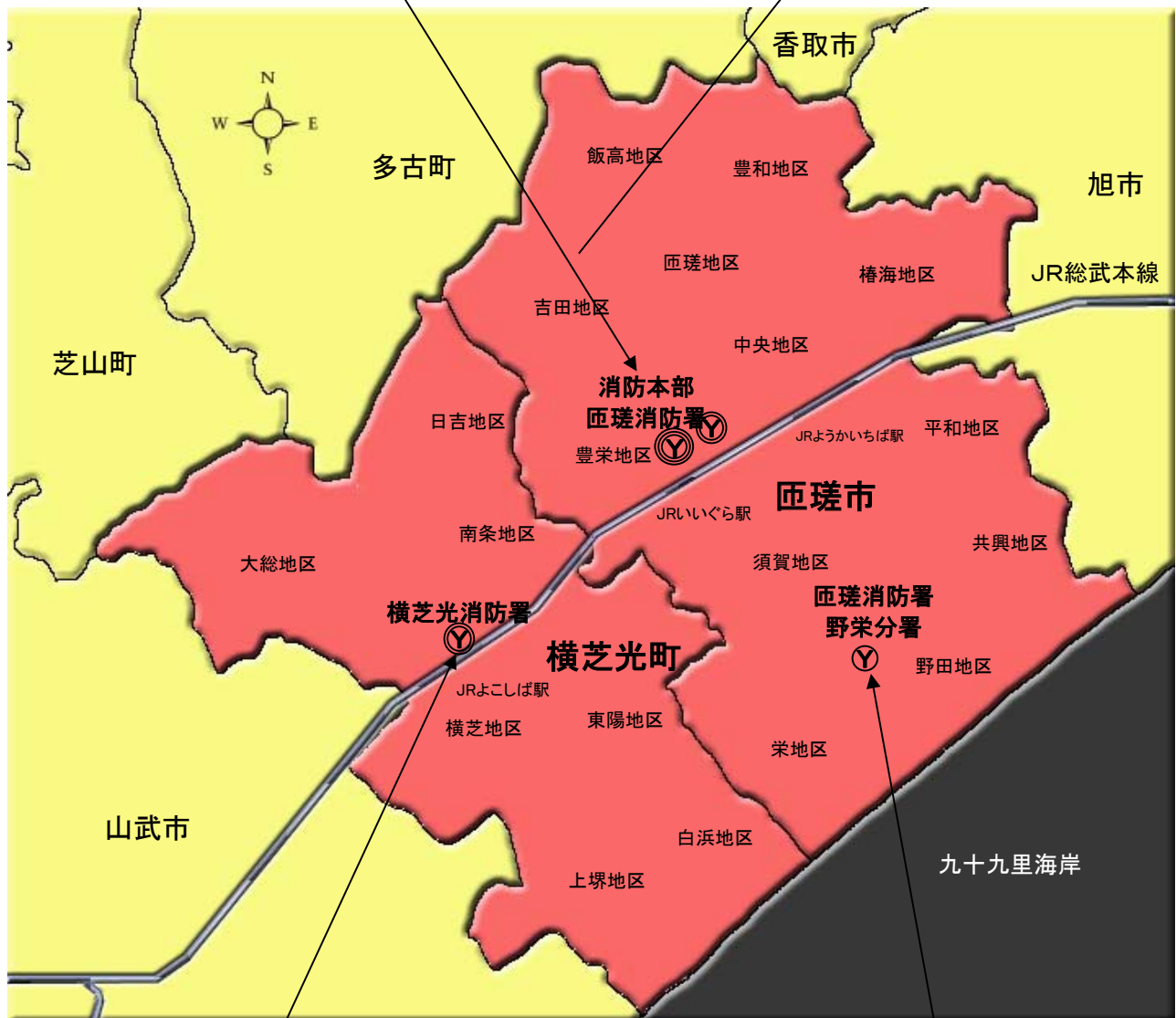


消 防 本 部

職 員	20名
指揮統制車	1台
予 防 車	1台
原 調 車	1台
連 絡 車	5台

匝 瑳 消 防 署

職 員	38名		
水槽付ポンプ車	1台	支 援 車	1台
消防ポンプ車	1台	救 急 車	1台
化 学 車	1台	指 揮 車	1台
救助工作車	1台	搬送予備車	1台



横 芝 光 消 防 署

職 員	29名
水槽付ポンプ車	1台
消防ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 揮 車	1台
連 絡 車	1台
救急予備車	1台

匝 瑳 消 防 署 野 栄 分 署

職 員	20名
水槽付ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 揮 車	1台
消防ポンプ予備車	1台

2 消防組合のあゆみ

年	月	沿 革
昭和41年	4月	政令指定により八日市場市消防本部及び消防署(八日市場市イ2105番地6)を設置し、職員16名、水槽付ポンプ車1台にて消防業務開始する。
	7月	普通ポンプ車1台を増強配備、職員10名採用する。
昭和42年	9月	救急車1台を購入し、救急業務開始する。
昭和43年	4月	八日市場ライオンズクラブから偵察車(赤バイ)を寄贈され、消防署に配備し消防業務開始する。
	11月	化学車1台を増強配備、職員2名採用する。
昭和45年	3月	八日市場市消防本部、消防庁長官から竿頭綬を授与される。
	4月	八日市場市近隣三町(匝瑳郡野栄町、匝瑳郡光町、山武郡横芝町)は、政令指定第62号及び千葉県指令第1159号にて八日市場市外三町消防組合の設置認可をうける。
	10月	消防組合消防本部、消防署(八日市場市イ2105番地6)発足する。
	10月	初代消防組合長に布施章氏(八日市場市長)、 〃 副組合長に熱田広司氏(野栄町長)、椎名彰氏(光町長)、椎名登氏(横芝町長)就任する。
	10月	初代消防長に越川好雄氏就任する。
	10月	職員10名採用する。
	11月	日本損害保険協会より普通ポンプ車(ニッサンパトロール)を寄贈され、消防署に配備する。
	12月	職員2名採用する。
	12月	山之内製薬(株)より救急車(ニッサンセドリック)を寄贈され横芝町役場に配備、救急業務開始する。
昭和46年	1月	職員2名採用する。
	3月	職員15名採用する。
	3月	横芝分署(山武郡横芝町横芝1164番地1)及び野栄分遣所(匝瑳郡野栄町今泉6685番地)の庁舎竣工する。
	4月	横芝分署(水槽付ポンプ車1台、普通ポンプ車1台、救急車1台、職員16名)、野栄分遣所(普通ポンプ車1台、職員8名)消防業務開始する。
	4月	条例定数69名に改正。
	8月	職員1名採用する。
	12月	職員3名採用する。
	12月	野栄分遣所に救急車(トヨタハイエース)を増強配備、救急業務開始する。
昭和47年	1月	職員2名採用する。
	1月	消防本部、消防署(八日市場市ホ715番地)庁舎竣工し、移転する。
	3月	職員6名採用する。
	4月	職員1名採用する。
昭和48年	4月	条例定数73名に改正、職員6名採用する。
	5月	千葉県共済農協組合連合会より救急車(トヨタハイエース)を寄贈され、消防署に配備する。
	10月	職員1名採用する。
昭和49年	7月	職員3名採用する。
昭和50年	6月	消防署に特別救助隊発足、隊長以下12名にて救助業務開始する。
昭和51年	3月	消防本部に指揮車(トヨペットコロナ)を購入配備する。
	4月	職員1名採用する。
	12月	指令室にテレホンサービス装置(5回線)を導入する。
昭和52年	3月	消防署配備の水槽付ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	4月	条例定数75名に改正、職員3名採用する。
昭和53年	3月	新東京国際空港周辺各消防本部、公団、町と航空機災害に関し相互応援協定を締結する。
	3月	千葉県より救急医療機関情報の円滑化を図るため、救急医療情報装置(端末機)を配備する。
	3月	八日市場交通安全協会の援助を受け、消防署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。

昭和54年	8月	日本船舶振興会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され、横芝分署に配備する。
	1月	野栄分遣所に配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	3月	消防組合、八日市場市消防団は、消防庁長官表彰旗を授与される。
	3月	消防署の警防事務室及び指令室増改築し、竣工する。
	4月	職員2名採用する。
昭和55年	5月	消防本部配備の指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
	4月	指令室に指令台(B型救急指令装置)を配備し、指令業務の円滑化を図る。
	4月	条例定数80名に改正、職員5名採用する。
	6月	消防署に現場指揮車(トヨタカローラ)を購入配備する。
	7月	消防長に野口正雄氏就任する。(2代)
昭和56年	11月	2代消防組合長に馬場幸太郎氏(光町長)就任する。
	1月	野栄分遣所配備の普通ポンプ車を水槽付ポンプ車(三菱ふそう)に更新する。
	7月	職員1名採用する。
昭和57年	12月	消防署に救助工作車(いすゞフォワード)を増強配備する。
	11年	3代消防組合長に小川八郎氏(野栄町長)就任する。
	12月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
昭和58年	12月	消防署に高圧ガス(空気)充填所を新設する。
	1月	指令室に消防用気象観測装置一式を配備する。
	4月	職員3名採用する。
	4月	千葉県防災行政無線が設置され、運用開始する。
	4月	千葉県消防設備保守協会より予防査察車(トヨタカローラ)寄贈され、消防本部に配備する。
昭和59年	8月	山武郡市広域行政組合消防本部と消防相互応援協定を締結する。
	3月	横芝分署配備の普通ポンプ車(いすゞエルフ)を更新する。
	3月	消防署配備の化学車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	職員2名採用する。
	4月	消防本部へ原調車(トヨタライトエース)を増強配備する。
	8月	日本消防協会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され消防署に配備する。
	11月	4代消防組合長に佐瀬哲司氏(横芝町長)就任する。
昭和60年	3月	消防署配備の普通ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	県下63市町村、9一部事務組合が、千葉県広域消防相互応援協定を締結する。
	10月	横芝分署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
	4月	消防長に伊藤忠司氏就任する。(3代)
昭和61年	9月	横芝町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	9月	光町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	11月	5代消防組合長に小川八郎氏(野栄町長)就任する。
	11月	5代消防組合長に小川八郎氏(野栄町長)就任する。
昭和62年	2月	野栄町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	4月	職員1名採用する。
昭和63年	3月	消防本部書庫を建築竣工する。
	4月	指令室の消防無線基地局を増強更新する。
	11月	6代消防組合長に増田健氏(八日市場市長)就任する。
平成 元 年	5月	消防本部の消防用大サイレン老朽化により更新する。
	7月	消防本部へ電話ファクシミリ配備する。
平成 2 年	11月	7代消防組合長に斉藤譲氏(光町長)就任する。
	11月	横芝分署配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	12月	指令室の消防無線基地局の県波無線装置を更新する。

平成 3 年	3月	横芝分署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	4月	八日市場市防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
平成 4 年	1月	野栄分遣所建設用地(582.85㎡)を取得し敷地拡張をする。
	2月	消防署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
	3月	八日市場市外三町消防組合長期計画を樹立する。
	3月	消防署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	条例定数102名に改正、職員4名採用する。
	6月	消防署配備の指令車(トヨタカローラ)を更新する。
	9月	消防本部配備の査察車(トヨタコロナ)を更新する。
	10月	消防長職務代理者に伊橋佳辰氏(光町役場総務課長)就任する。
	10月	職員1名採用する。
平成 5 年	1月	8代消防組合長に實川堅司郎氏(横芝町長)就任する。
	1月	消防長職務代理者に海保英之氏(消防本部次長)就任する。
	3月	消防長に古谷宣夫氏就任する。(4代)
	4月	職員8名採用する。
平成 6 年	3月	横芝分署庁舎全面改修する。
	4月	職員6名採用する。
	8月	消防本部配備の原調車(トヨタハイエース)を更新する。
	12月	野栄分遣所庁舎新築竣工する。
平成 7 年	1月	9代消防組合長に渡辺忠氏(野栄町長)就任する。
	4月	職員5名採用する。
	11月	無線局に救急波を導入する。
	12月	野栄分遣所配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
平成 8 年	4月	職員4名採用する。
	12月	消防署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
平成 9 年	1月	10代消防組合長に増田健氏(八日市場市長)就任する。
	4月	救急救命士業務の運用を開始する。
	4月	条例定数を106名に改正、職員2名採用する。
平成10年	3月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	消防署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	指令室及び車庫を増築し、消防本部・消防署庁舎の外部を改修する。
	3月	指令室の指令台(沖電気. PD9300)を更新する。
	4月	11代消防組合長に江波戸辰夫氏(八日市場市長)就任する。
	4月	職員2名採用する。
平成11年	3月	消防署配備の化学車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	横芝分署配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	野栄分遣所配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	3月	消防本部・消防署庁舎の内部を改修し、救急消毒室を新設する。
平成12年	3月	横芝分署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	3月	野栄分遣所配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	消防署に消防救助訓練塔を建設する。
平成13年	1月	横芝分署に救急消毒室を新設する。
	3月	消防署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	9月	消防署特別救助隊に資機材搬送車を購入配備する。
平成14年	3月	日本消防協会より赤バイ5台八日市場市消防団に寄贈され、消防組合に配備する。

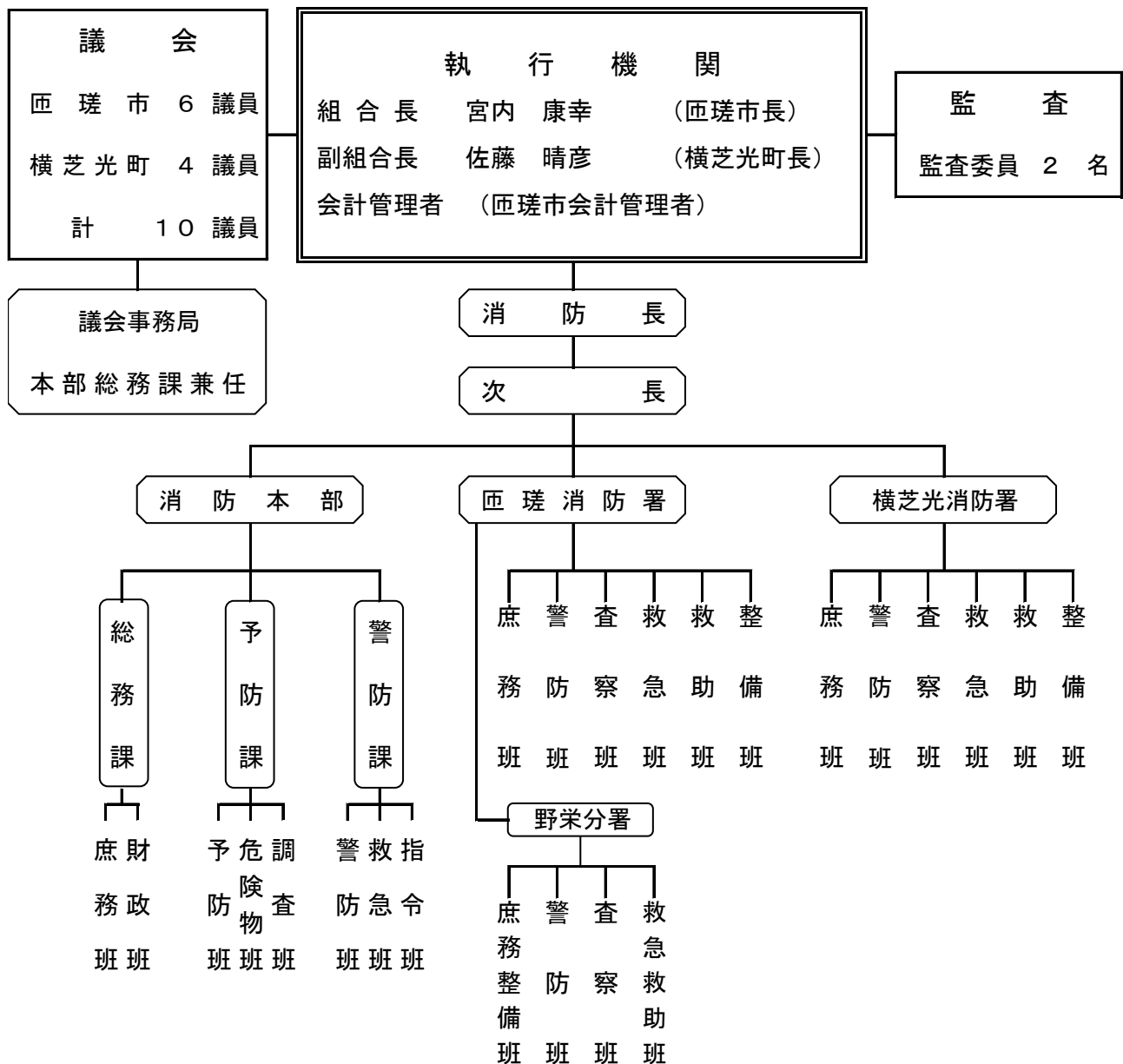
平成15年	6月	消防本部配備の指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
	7月	消防署配備の指令車(ダイハツ・ハイゼットグランカーゴ)を更新する。
	9月	消防本部配備の予防査察車(ホンダストリーム)を更新する。
	3月	高圧ガス充てん設備更新する。
	4月	消防長に林明氏就任する。(5代)
平成16年	4月	職員4名採用する。
	2月	消防署配備の救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
	3月	横芝分署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
	4月	職員4名採用する。
	4月	野米分遣所を野米分署に昇格する。
平成17年	6月	消防署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
	3月	消防用無線電話装置(市町村波、県波)基地局を更新する。
	3月	消防本部配備の原因調査車(ニッサンキャラバン)を更新する。
	4月	職員4名採用する。
	4月	野米分署の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
平成18年	4月	消防組合の名称を匝瑳市横芝光町消防組合と改称する。
	4月	消防署を匝瑳消防署に改称し、横芝分署を横芝光消防署に昇格改称する。
	4月	指令課の指令台(富士通フローリアンⅠ)を更新する。
	4月	職員3名採用する。
	4月	職員3名採用する。
平成19年	2月	緊急消防援助隊用支援資機材(エアーテント)購入配備する。
	4月	消防長に宇野智氏就任する。(6代)
	4月	職員3名採用する。
平成20年	3月	匝瑳消防署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	消防長に並木茂氏就任する。(7代)
	4月	職員5名採用する。
平成21年	3月	野米分署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に変更する。
	4月	職員5名採用する。
平成22年	2月	12代消防組合長に太田安規氏(匝瑳市長)就任する。
	3月	野米分署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員5名採用する。
	5月	匝瑳消防署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	9月	職員1名採用する。
平成23年	3月	東日本大震災が発生する。(11日14時46分発生)
	4月	消防長に秋葉辰男氏就任する(8代)
平成24年	1月	匝瑳消防署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員6名採用する。
平成25年	1月	横芝光消防署配備の救急車を高規格救急車(日産パラメディック)に更新する。
	2月	通信指令業務をちば消防共同指令センターに移行、同時にデジタル無線運用となる。
	4月	消防長に石毛正行氏就任する。(9代)
	4月	職員7名採用する。
	4月	職員7名採用する。
平成26年	3月	横芝光消防署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)1-Bに更新する。
	4月	消防長に林秀郎氏就任する。(10代)
	4月	職員4名採用する。
平成27年	3月	匝瑳消防署配備の指揮隊車(トヨタハイエース)を更新する。
	4月	消防長に安藤昇氏就任する。(11代)

	4月	職員5名採用する。
平成28年	6月	アナログ無線を廃止する。
平成30年	3月	野栄分署配備の高規格救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
	4月	消防長に片岡一明氏就任する。(12代)
	4月	赤バイ隊を廃止する。
平成31年	3月	横芝光消防署配備のポンプ車(日野デュトロ)CD-1に更新する。
	4月	消防長に佐久間三喜男氏就任する。(13代)
	4月	職員2名採用する。
令和2年	3月	匝瑳消防署配備の高規格救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
令和3年	3月	匝瑳消防署に支援車Ⅱ型(日野レンジャーGX)を配備する。
	4月	消防長に大木良章氏就任する。(14代)
	4月	職員1名採用する。
令和4年	2月	13代消防組合長に宮内康幸氏(匝瑳市長)就任する。
	3月	匝瑳消防署配備のポンプ車(日野デュトロ)CD-1に更新する。
	4月	消防長に土屋修氏就任する。(15代)
	4月	職員5名採用する。
令和5年	1月	横芝光消防署配備の高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	4月	職員2名採用する。
令和6年	3月	横芝光消防署に小型動力ポンプ付水槽車(日野レンジャー)を配備する。(横芝光町役場より譲与)
	3月	横芝光消防署庁舎新築竣工する。

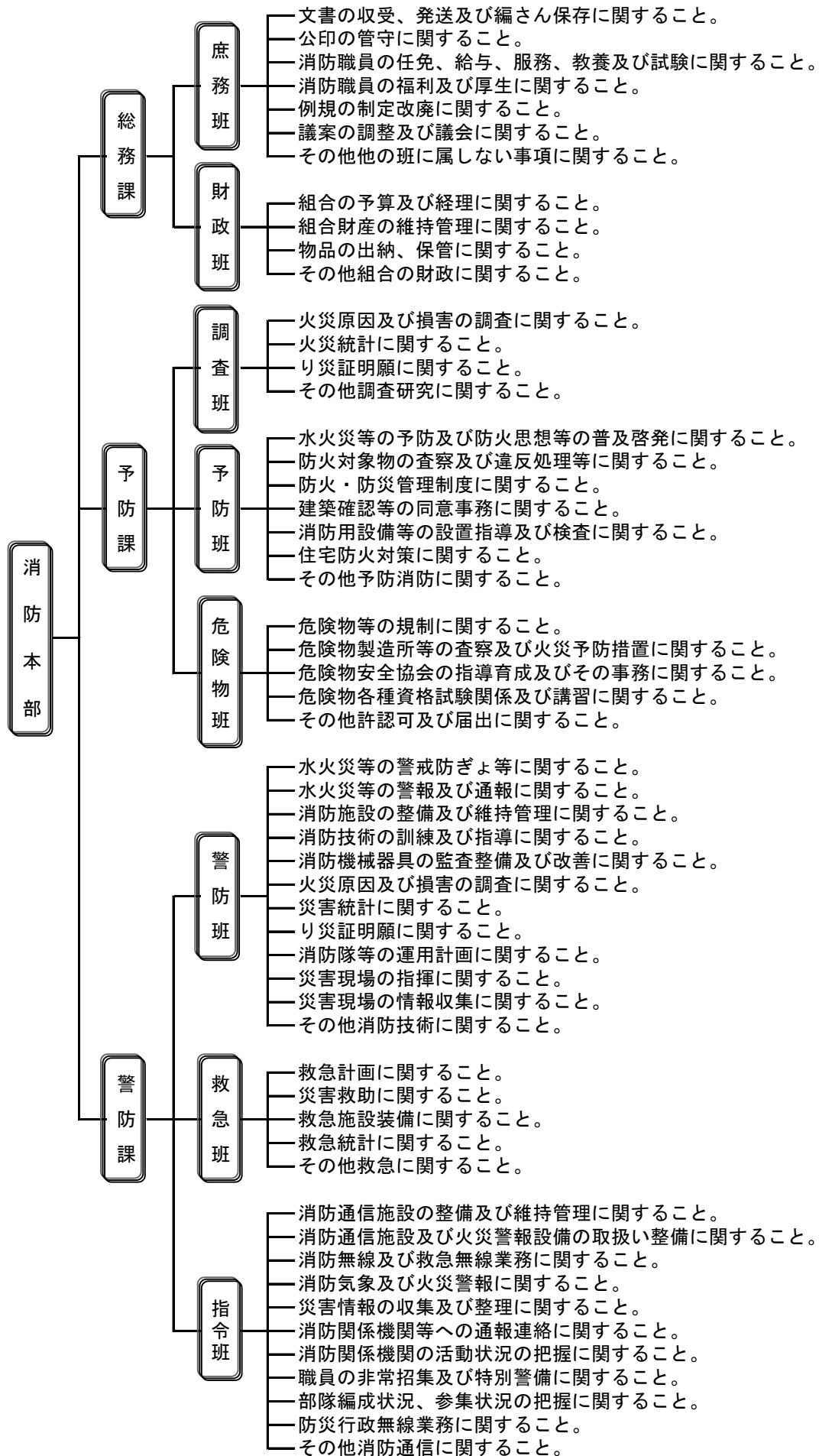
3 消防組合の組織

匝瑳市横芝光町消防組合の執行機関は、組合長、副組合長及び会計管理者からなり、組合長、副組合長は構成市町長の互選により就任しています。

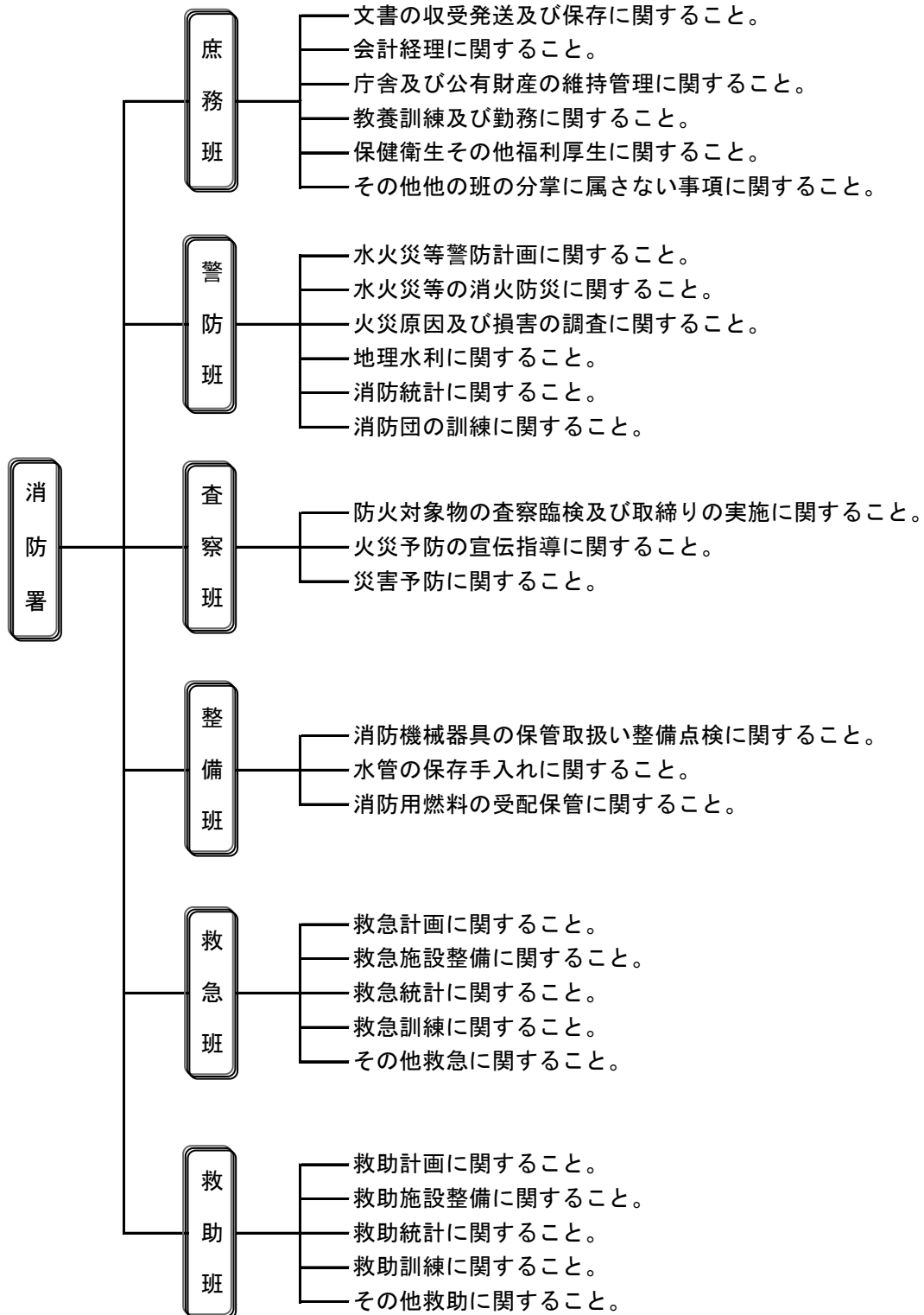
また、消防組合議員の定数は、消防組合格約により10名で関係市町の議会議員の中から選出された者及び知識経験を有する者の中から関係市町の長により推選された者となっており、匝瑳市6名横芝光町4名と定められており、組合議員の任期は、議会選出議員にあっては関係市町の議会議員の任期となっています。監査委員は2名で組合議員及び識見を有する者の中から各1名を組合議会の同意を得て組合長が選任します。



4 消防本部分掌事務



5 消防署分掌事務



6 管内市町の人口・世帯数

(令和6年1月1日現在)

区 分 市 町	人 口			世 帯 数	面 積	人 口 密 度
	男(人)	女(人)	計(人)	(世帯)	(km ²)	(人/km ²)
匝 瑳 市	16,818	16,979	33,797	14,854	101.48	333
横 芝 光 町	11,081	11,297	22,378	9,912	67.01	334
計	27,899	28,276	56,175	24,766	168.49	333

7 人口・世帯数の推移

(各年1月1日現在)

区分 年別	人 口				世 帯 数	
	匝 瑳 市	横 芝 光 町	計	増 減 数	計	増 減 数
H 27	38,756	25,067	63,823	△ 733	23,987	33
H 28	38,197	24,728	62,925	△ 898	24,006	19
H 29	37,709	24,465	62,174	△ 751	24,093	87
H 30	37,207	24,217	61,424	△ 750	24,184	91
H 31	36,642	23,861	60,503	△ 921	24,234	50
R 2	36,121	23,587	59,708	△ 795	24,392	158
R 3	35,542	23,368	58,910	△ 798	24,568	176
R 4	34,932	23,041	57,973	△ 937	24,538	△ 30
R 5	34,338	22,697	57,035	△ 938	24,620	82
R 6	33,797	22,378	56,175	△ 860	24,766	146

8 管内市町別の消防力

(令和6年1月1日現在)

区 分 市 町 別	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	市 街 地 準市街地 の 数	団 員 数	ポンプ台数				消 火 栓 (基)	防火水槽	
						水 槽 付	普 通	水 積 槽 付 車	積 載 車		40m ³ 以 上	40m ³ 未 満
匝 瑳 市	101.48	33,797	14,854	13	631	3	7	12	18	1,171	191	355
横 芝 光 町	67.01	22,378	9,912	9	381	1	8	3	14	687	196	184
計	168.49	56,175	24,766	22	1,012	4	15	15	32	1,858	387	539

9 消防組合分担金の前年比較

区分 市町別	分担金 (千円)			分担金割合 (%)	組合議員 (人)	消防職員割合 (人)
	令和5年度	令和4年度	前年比較			
匝瑳市	623,663	613,336	10,327	55.04	6	69
横芝光町	509,371	709,410	△ 200,039	44.96	4	43
計	1,133,034	1,322,746	△ 189,712	100	10	112

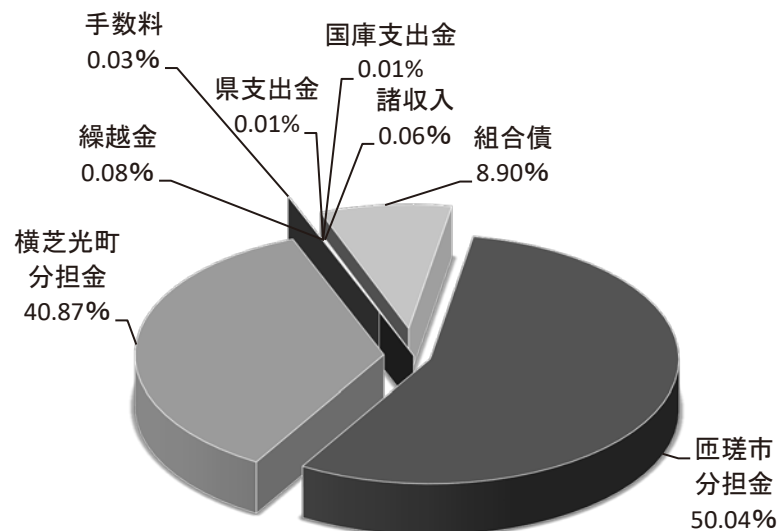
※ 令和4、5年度横芝光町分担金にあつては、横芝光消防署庁舎建設事業に係る特別分担金を含む。
消防職員割合(人)には、暫定再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含む。

10 消防組合予算の内訳

(令和5年度当初予算)

歳入

項目	金額(千円)
分担金	1,133,034
使用料・手数料	401
国庫支出金	1
県支出金	1
繰越金	1,000
諸収入	860
組合債	111,000
計	1,246,297



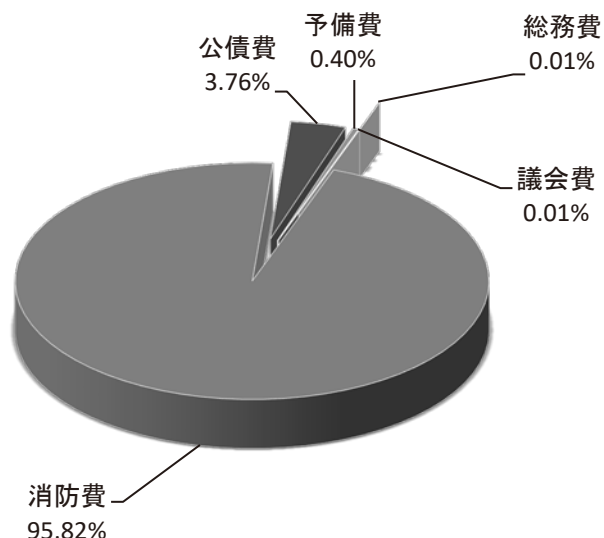
予算総額

1,246,297

(千円)

歳出

項目	金額(千円)
議会費	133
総務費	83
消防費	1,194,219
公債費	46,862
予備費	5,000
計	1,246,297



11 消防組合職員配置状況

(令和5年4月1日)

階級別 区 分			消 防 吏 員						事 務 職 員	計
			消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	
定 数			—	—	—	—	—	—	—	110
実 員			1	5	23	40	22	7	8	107
実 質 配 備 状 況	消 防 本 部	消 防 長	1							1
		次 長		1						1
		総 務 課			1	2	1		1	5
		予 防 課		1	2	2	1			6
		警 防 課		1	2					3
		指 令 班			1	2	1			4
	消 防 署	匝 瑳 消 防 署		1	7	10	13	4	3	38
		横 芝 光 消 防 署		1	5	14	4	3	2	29
		野 栄 分 署			5	10	2		3	20

※ 暫定再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を除く。

12 消防組合職員年齢状況

(令和5年4月1日)

階級別 区 分		消 防 吏 員						事 務 職 員	計	割 合 (%)
		消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士		
18～20才								1	1	0.9%
21～25才							2	7	9	8.4%
26～30才						7	5		12	11.2%
31～35才					8	14			22	20.6%
36～40才					19	1			20	18.7%
41～45才				3	8				11	10.3%
46～50才				19	5				24	22.4%
51～55才			2	1					3	2.8%
56才以上		1	3					1	5	4.7%
計		1	5	23	40	22	7	8	107	100%
平均年齢									38.38	

※ 暫定再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を除く。

13 職員教養派遣状況

(令和5年度職員派遣状況)

区 分	教 育 課 程	期 名	教 育 期 間	人 数
千葉県消防学校	初任科	第175期	4月6日～9月14日	2名
	訓練指導科	第49期	4月10日～4月21日	2名
	救急科	第53期	5月11日～7月6日	2名
		第54期	1月9日～3月7日	2名
	予防査察科	第18期	8月23日～9月6日	1名
	救助科	第52期	9月26日～10月27日	1名

14 年度別職員教養派遣の推移

(令和5年度)

科目別		年度	S40 ～ H18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	計
千葉県消防大学校	消 上 級 幹 部 科	1																			1
	幹 部 研 修 科	9																			9
	防 幹 部 科	1	1	1	1	1	1	1							1						8
	警 防 科	9																			9
	予 防 科	2												1							3
	救 急 科	3											1								4
	火 災 調 査 科												1								1
	新 任 教 官 科											1									1
	N B C コ ー ス																1				1
	救 助 科	2				1		1													4
	幹部特別研修科	36																			36
	中 級 幹 部 科	6					1	1	1	1	1				1	1					13
	初 級 幹 部 科	28																			28
	警 防 課 程	3																			3
	救 助 科	20	2	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	37
	特 殊 災 害 科			2	1		2	2	2	2	1		1		1						14
	予 防 査 察 科	3					2						1	1	2	1	1	1	1	1	14
	危 険 物 科							2						1		1		1			5
	火 災 調 査 科	4		1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1		31
	救 急 I 課 程	64																			64
	救 急 II 課 程	34																			34
	救急標準課程・救急科	46	3	3	5	4	6	5	4	4	3	3	4	2				2		4	98
	気管挿管講習	3																			3
	薬剤投与講習	1	1		2	1															5
	気管挿管・薬剤投与講習		1	2	1			1													5
	特 定 行 為 追 加 講 習											2	1								3
千葉県消防学校	訓 練 指 導 科	71	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	101
	初 任 科	128	3	5	6	6	6	6	6	5	5					2		1	5	2	186
	救急隊長再教育科															1	1	1			3
	水 難 救 助 科																1	1	1		3
	薬剤投与認定救命士再教育															1	1				2
	気管挿管認定救命士再教育																	1			1
	救命士再教育																	1			1
	救急救命士研修所 救命士養成研修	13	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	32
	救急救命士研修所 特定行為追加講習											3	3								6
	東京研修所追加講習																				0
千葉県	九州研修所 指導救命士講習										1					1	1		1		4
	千葉県自治研修センター	3	3	10	7	6	9	11	10	10	16	12	17	12	11			5	3	4	149
計		490	17	28	28	24	32	37	29	28	39	28	31	24	26	10	20	16	15		922

15 職員特殊免許・資格取得状況

(令和5年4月1日現在)

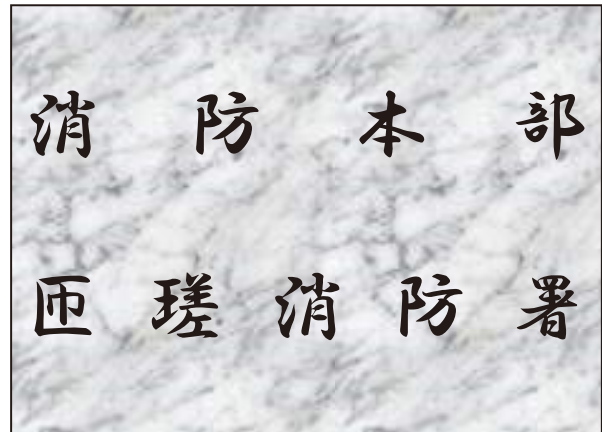
階 級 別 種 別			計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
自 動 車 運 転 免 許 証	大 型	特 殊	10		1	4	4		1	
		第 1 種	74		5	19	26	18	4	2
		第 2 種	3			2	1			
	中 型	第 1 種	19			1	11	2	3	2
		8 t 限 定	2		1		1			
	準 中 型	第 1 種								
		5 t 限 定	2				1	1		
	普 通 第 1 種		5					1		4
	二 輪	大 型	12			5	2	5		
		普 通	20		3	3	8	3	2	1
無 線 従 事 者 免 状	第 2 級 陸 上 特 殊		10		3			3	1	3
	第 3 級 陸 上 特 殊		92		3	21	38	20	6	4
救 急 適 任 証	救 急 Ⅱ 課 程		5		3			2		
	救 急 科		90		3	20	36	20	7	4
	応 急 手 当 指 導 員		104		6	22	38	24	7	7
救 急 救 命 士			36		3	9	14	7		3
危 険 物 取 扱 者 免 状		乙 種 第 4	70		2	10	33	16	5	4
溶 接 修 了 証		ガ ス	22		3	7	6	3		3
		アーク	14		1	5	2	2	1	3
小 型 船 舶 操 縦 免 許 証		2 級	19				10	9		
		2 級 + 特 殊	8			5	1	2		
		2 級 (限 定) + 特 殊	4		2	1	1			
酸 欠 危 険 作 業 者			33		2	6	19	6		
小 型 移 動 ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習 修 了 者			56		2	13	23	15	3	
玉 掛 技 能 講 習 終 了 者			54		4	12	23	14	1	
衛 生 管 理 者			7		3	4				
安 全 衛 生 推 進 者			1		1					
潜 水 士			19			5	8	6		

15 職員特殊免許・資格取得状況

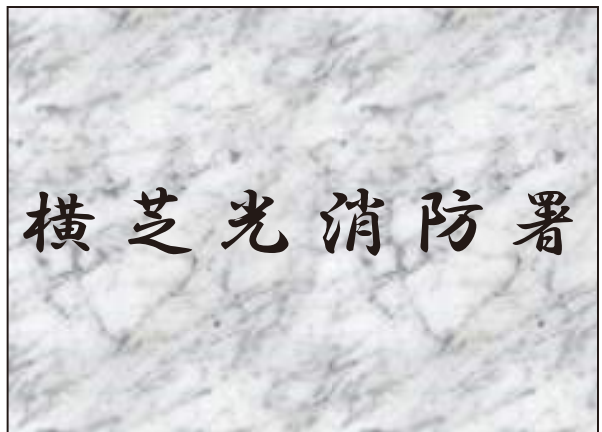
(令和5年4月1日現在)

種 別	階 級 別	計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
労働安全衛生特別教育 チェーンソー		7			2	4	1		
予防技術査察		23		1	6	11	3	2	
予防技術設備		8		1	3	3	1		
予防技術危険物		10		1	4	4	1		
特別教育 フルハーネス落下防止用具		4				1	3		
特別管理 産業廃棄物管理責任者		2		1		1			
特別教育巻き上げ機運転		2					2		
無人航空機操縦者2等		6			5	1			
特別教育テールゲートリフター		2				2			

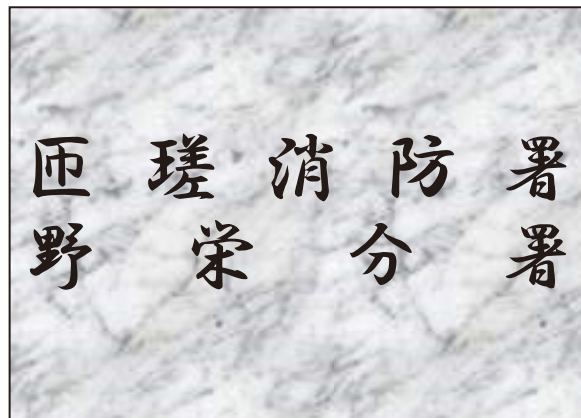
16 庁舎施設現況



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地 積	床 面 積	構 造	
匝瑳市八日市場 木 7 1 5 番地	宅地	2,941.57 m ²	1F 461.75 m ² 2F 327.13 m ² PH 17.66 m ² 延 806.54 m ²	RC造2階建	S 47. 1. 20 S 54. 3. 26 (増築) H 10. 3. 9 (増築) H 11. 3. 20 (改築)



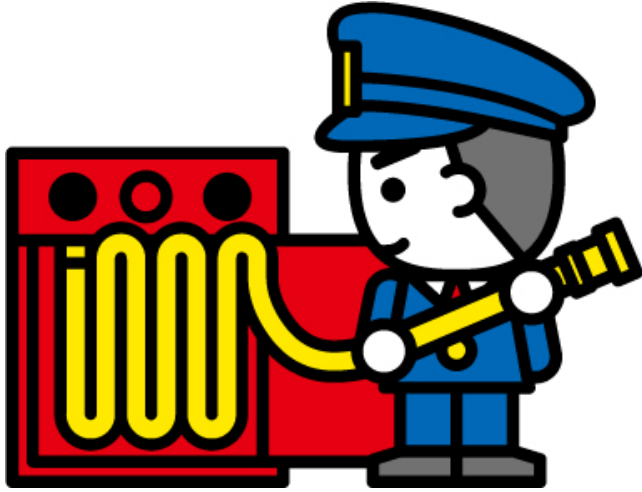
所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地 積	床 面 積	構 造	
山武郡横芝光町 横芝1164番地1	宅地	2,659.44 m ²	1F 929.40 m ² 2F 625.46 m ² PH 20.60 m ² 延 1575.46 m ²	庁舎棟 RC造2階建 車庫棟 S造2階建	S 46. 3. 25 R 6. 3. 29 (新築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地 積	床 面 積	構 造	
稲佐市今泉 6521番地8	宅地	935.85 m ²	1F 432.56 m ² 2F 190.31 m ² 延 622.87 m ²	RC造2階建	S 46. 3. 25 H 6. 12. 27 (新築)

17 消防相互応援協定締結状況

協 定 名	協 定 年 月 日	協 定 市 町
千葉県広域消防相互応援協定	昭和40年 7月19日 締結 昭和60年 4月 1日 (改正) 平成 4年 4月 1日 (改正) 平成15年 4月 1日 (改正) 平成18年 8月22日 (改正)	県 下 市 町 村 及 び 一 部 事 務 組 合
成田国際空港消防相互応援協定	昭和53年 3月30日 締結 平成 4年 4月 1日 (改正) 平成14年 4月 1日 (改正) 平成16年 4月 1日 (改正) 平成17年 5月18日 (改正) 平成18年 7月12日 (改正)	成田市、香取広域市町村圏 事務組合、佐倉市八街市酒 々井町消防組合、山武郡市 広域行政組合、富里市、栄 町、印西地区消防組合、四 街道市、成田国際空港株式 会社
銚子連絡道路における 消防相互応援協定	平成25年3月22日 締結	山武郡市広域行政組合



予防関係

予防関係 (細目次)

- 1 消防用設備等設置届出受理件数
- 2 各種届出受理件数
- 3 火災予防条例関係届出受理件数
- 4 各市町別防火対象物一覧表
- 5 消防法に定める建築同意件数
- 6 各市町の年別同意件数(過去6年)
- 7 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)
- 8 管内地区別危険物製造所等の数
- 9 危険物関係申請・届出受理件数
- 10 各市町別危険物申請手数料徴収状況
- 11 年別危険物製造所等の数(過去6年)
- 12 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

1 消防用設備等設置届出受理件数

消防用設備の種類 防火対象物の別(項)		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ー 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 報	す る 火 災 報 知 設 備	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	誘 導 標 識
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場				1			1			
	ロ 公会堂・集会場										
2	イ キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等										
	ロ 遊技場・ダンスホール										
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗										
	ニ カラオケボックスその他遊興を営む店舗										
3	イ 待合・料理店その他これらに類するもの										
	ロ 飲 食 店	2						1		1	1
4	百貨店・マーケット・展示場	2			4			2		2	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	2			10	2				3	
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	1								1	
6	イ 病院・診療所・助産所									1	
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等			1	3			1			1
	ハ 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	3			2			1		1	2
	ニ 幼稚園・特別支援学校										
7	小学校・中学校・高等学校・大学等	1	1		1	1			1	1	1
8	図書館・博物館・美術館										
9	イ 公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)										
	ロ イ以外の公衆浴場										
10	車両の停車場・航空機の発着場等										
11	神社・寺院・教会の類										
12	イ 工場・作業場	13	2		9					1	9
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ										
13	イ 自動車車庫・駐車場										
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫										
14	倉 庫	8	1		6						5
15	前各項に該当しない事業場	2	1		2				1	1	2
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	1			1			1		1	
	ロ 上記イ以外の複合用途防火対象物	1						1			1
16の2	地下街										
16の3	準地下街										
17	重要文化財・重要有形民俗文化財等										
18	延長50メートル以上のアーケード										
19	市町村長の指定する山林										
20	総務省令で定める舟車										
計		36	5	1	39	3	8	2	13	22	

2 各種届出受理件数

月 別 区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
防 火 管 理 者 選 任 ・ 解 任 届	1	8	3	11	10	12	1	3	4	5	1	4	63
消 防 計 画 作 成 ・ 変 更 届	1	4	2	10	10	6	7	2	4	6	2	2	56
消 防 用 設 備 等 設 置 届	3	23	25	11	10	6	13	9	4	6	7	12	129
消防用設備等点検結果報告書	23	26	36	30	37	41	31	17	27	22	18	62	370
り 災 申 告 書	1		3		2		1	2	1	1		2	13
り 災 証 明 願	1		3		2		1	2	1	2	1	2	15
消 防 訓 練 計 画 通 知 書													
消 防 訓 練 指 導 依 頼 書		1	3	7	7	10	11	3	1	4	3		50
講 師 等 派 遣 依 頼 書													
宅 地 開 発 意 見 書 交 付 申 請													
計	30	62	75	69	78	75	65	38	42	46	32	84	696

3 火災予防条例関係届出受理件数

月 別 区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	4	7	8	7	3	7	8	3	3	3	2	11	66
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届		2	1	2		1	1		1	1	2		11
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	1	1				1							3
ボ イ ラ ー 設 備 設 置 届											1		1
発電・変電・蓄電池設備設置届		4	4	2		1	2	2	2		2	2	21
火災とまぎらわしい煙又は火災を 発するおそれのある行為届	27	11	2		1	4	5	3	8	13	10	17	101
道 路 工 事 制 限 届	4	3	4	1	4	10	7	9	6	12	8	4	72
煙 火 打 ち 上 げ 等 届			1				2	1	1		1		6
催 物 開 催 届			1							1			2
露 店 等 の 開 設 届	1	2	3	3			6	1	3	2	5	1	27
計	37	30	24	15	8	24	31	19	24	32	31	35	310

4 各市町別防火対象物一覧表

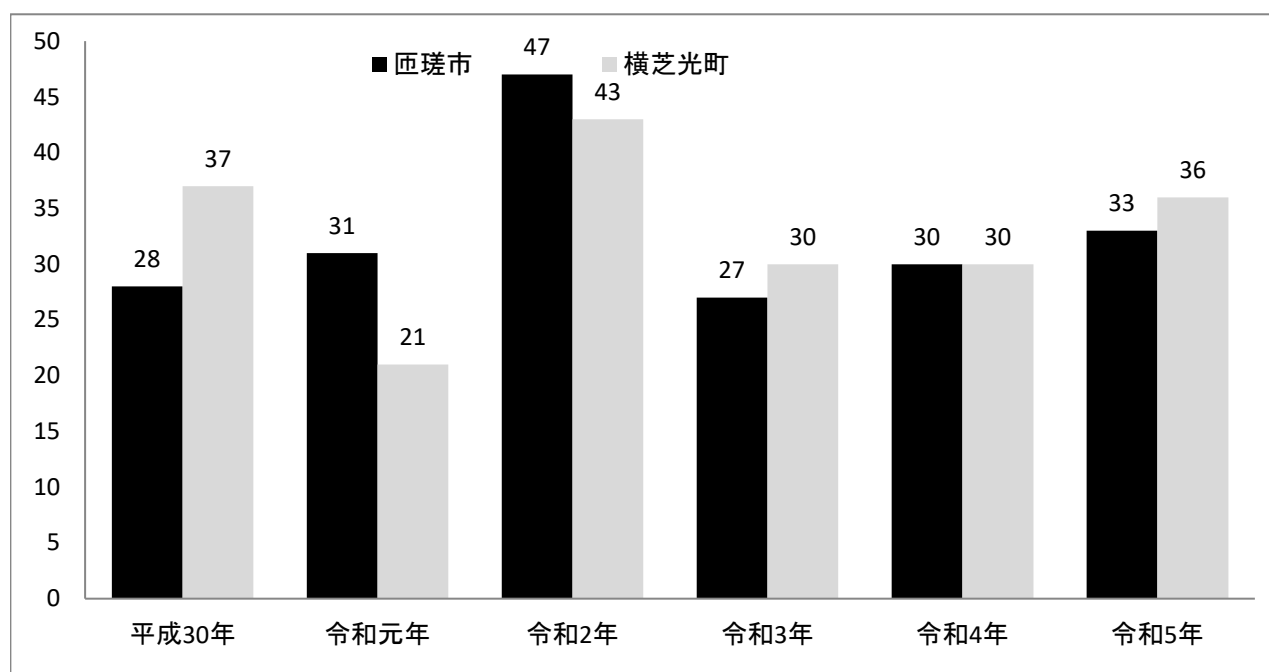
市 町 別 防火対象物の別(項)		市 町 別	匹 子 市	横 芝 光 町	計
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場		2	2
	ロ	公会堂・集会場	26	18	44
2	イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等			
	ロ	遊技場・ダンスホール	2	1	3
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗			
	ニ	カラオケボックスその他遊興を営む店舗			
3	イ	待合・料理店その他これらに類するもの			
	ロ	飲食店	75	51	126
4		百貨店・マーケット・展示場	76	34	110
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	22	61	83
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	65	17	82
6	イ	病院・診療所・助産所	23	10	33
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム等	29	10	39
	ハ	老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	46	27	73
	ニ	幼稚園・特別支援学校	8	4	12
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	51	38	89
8		図書館・博物館・美術館		1	1
9	イ	公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)			
	ロ	イ以外の公衆浴場	1	1	
10		車両の停車場・航空機の発着場等	1		1
11		神社・寺院・教会の類	2	1	3
12	イ	工場・作業場	120	125	245
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		1	1
13	イ	自動車庫・駐車場	8	3	11
	ロ	飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14		倉庫	114	94	208
15		前各項に該当しない事業場	165	133	298
16	イ	特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	95	36	131
	ロ	上記イ以外の複合用途防火対象物	38	15	53
16の2		地下街			
16の3		準地下街			
17		重要文化財・重要有形民俗文化財等	8		8
18		延長50メートル以上のアーケード			
19		市町村長の指定する山林			
20		総務省令で定める舟車			
合 計			975	683	1658

5 消防法に定める建築同意件数

月 別 区 分													計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
新 築	4	3	4	4	4	7	1	5	6	5	6	8	57
増 築					4	1						1	6
改 築													
移 転													
修 繕													
模 様 替													
用 途 変 更													
そ の 他		3		1			1			1			6
計	4	6	4	5	8	8	2	5	6	6	6	9	69

6 各市町の年別同意件数(過去6年)

年 別 市 町 別						
	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
匝 瑳 市	28	31	47	27	30	33
横 芝 光 町	37	21	43	30	30	36
計	65	52	90	57	60	69



7 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)

階 層 別 地 区 別		3階	4階	5階	6階以上	計
匝瑳市	中央地区	41	18	4		63
	匝瑳地区	1				1
	吉田地区	1				1
	飯高地区	1				1
	豊和地区					
	椿海地区	6				6
	平和地区	2	1			3
	共興地区	1				1
	須賀地区	6				6
	豊栄地区	9	2	5		16
	野田地区	5	1			6
	栄地区	2		1		3
小 計		75	22	10	0	107
横芝光町	日吉地区	2				2
	南条地区	1				1
	東陽地区	15				15
	白浜地区	3			1	4
	大総地区	2				2
	横芝地区	18	1	1		20
	上堺地区	2			1	3
小 計		43	1	1	2	47
合 計		118	23	11	2	154

8 管内地区別危険物製造所等の数

製造所等の別 地 区 別		製造所	貯蔵所								取扱所					合 計
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	小計	
匝瑳市	中央地区		2	3		5		1		11	6			4	10	21
	匝瑳地区										1				1	1
	吉田地区															
	飯高地区										2				2	2
	豊和地区			2				1	1	4	4			2	6	10
	椿海地区			1		2				3	2			2	4	7
	平和地区		1	1		1		2		5	3			1	4	9
	共興地区					1				1	1			1	2	3
	須賀地区	4	12	4		6			1	27	4			2	6	33
	豊栄地区		2					1		3	2				2	5
	野田地区		1	1		5		1	1	9	4			1	5	14
	栄地区					3				3	5			2	7	10
小 計		4	18	12		23		6	3	66	34			15	49	115
横芝光町	日吉地区		1		1					2	1			1	2	4
	南条地区				1	1		3		5	1			1	2	7
	東陽地区		2	2		3		1		8	2			3	5	13
	白浜地区					4				4	2			1	3	7
	大総地区	1	2			5		1		9	3			1	4	13
	横芝地区	1	2			1				4	4			1	5	9
	上堺地区			3						3	3				3	6
小 計		2	7	5	2	14		5		35	16			8	24	59
合 計		6	25	17	2	37		11	3	101	50			23	73	174

9 危険物関係申請・届出受理件数

申請・届出別 製造所等の別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	小計	
設置許可申請		1							1	1				1	2
変更許可申請	1	1			1				2	6				6	9
完成検査申請 (設置)		1							1						1
完成検査申請 (変更)		1			2				3	6				6	9
譲渡引渡届															
廃止届			1						1	1				1	2
仮使用承認申請	1	1							1	5				5	7
予防規程制定・ 変更認可申請										2				2	2
許可の取消し															
保安監督者 選任(解任)届	2	6	1						7	4				4	13
保安責任者 選任(解任)届				1	3		2	1	7				2	2	9
合計	4	11	2	1	6		2	1	27	25			2	27	54

10 各市町別危険物申請手数料徴収状況

(単位:円)

市町別 手数料別	設置許可手数料	変更許可手数料	完成検査前検査 手数料	完成検査手数料	仮使用手数料	仮貯蔵・仮取扱 手数料	計
匝瑳市	20,000	136,500		68,500	27,000		252,000
横芝光町	52,000	62,000		47,250	10,800	5,400	177,450
計	72,000	198,500		115,750	37,800	5,400	429,450

11 年別危険物製造所等の数(過去6年)

年別 製造所等の別	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
製造所等の別	6	6	6	6	6	6
屋内貯蔵所	27	26	26	26	24	25
屋外タンク貯蔵所	21	21	21	19	18	17
屋内タンク貯蔵所					2	2
地下タンク貯蔵所	39	39	38	37	37	37
簡易タンク貯蔵所						
移動タンク貯蔵所	13	12	11	11	11	11
屋外貯蔵所	3	3	3	3	3	3
給油取扱所	56	57	53	51	51	50
第1種販売取扱所						
第2種販売取扱所						
一般取扱所	23	22	22	22	23	23
計	188	186	180	175	175	174

12 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

匝瑳市横芝光町危険物安全協会は、昭和46年10月、1市3町(旧八日市場市・旧野栄町・旧光町・旧横芝町)の危険物取扱事業所により、危険物に起因する災害防止を図るため、危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上に努め、もって社会公共の安全に寄与することを目的として設立しました。

【令和5年 主な事業内容】

月 日	事業内容	月 日	事業内容
1月31日	防火ポスター審査会	10月15日～16日	視察研修会
3月1日～7日	防火ポスター作品展示	10月18日	危険物取扱者保安講習会
5月12日	定期総会	10月25日	後期危険物取扱者試験 受験者講習会
5月15日	千葉県危険物安全協会 連合会 通常総会		
5月26日	前期危険物取扱者試験 受験者講習会		
6月4日～10日	危険物安全週間		



通信・気象関係



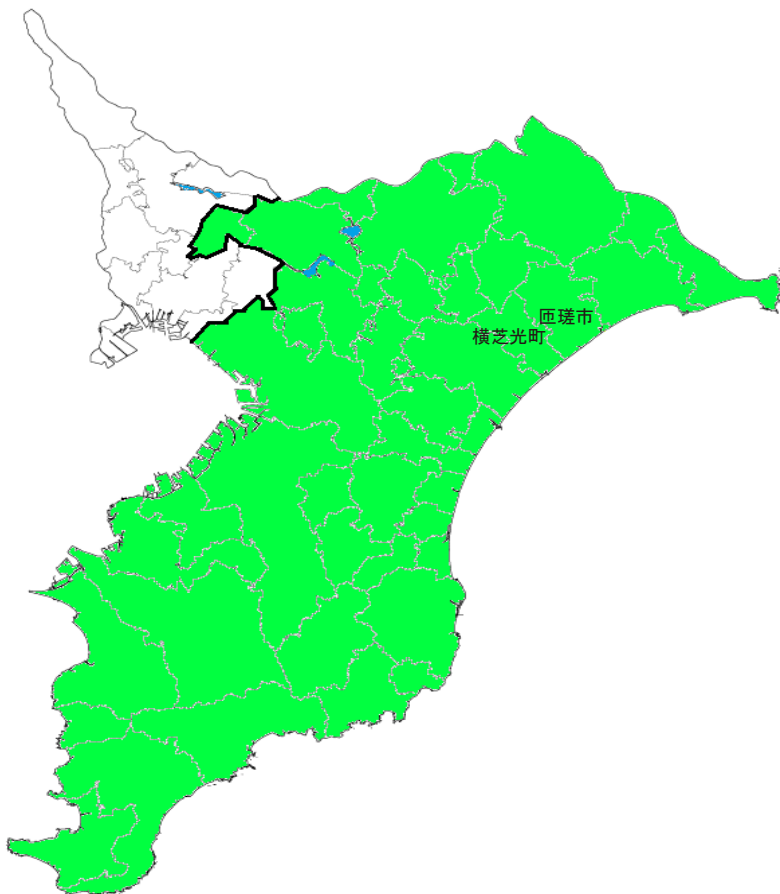
通信・気象関係 (細目次)

- 1 通信指令業務の概要
- 2 通信指令システム一覧
- 3 消防救急無線装置の概要
- 4 消防団デジタル無線機配備状況
- 5 月別覚知状況
- 6 月別気象状況

1 通信指令業務の概要

平成25年4月1日より、千葉県北東部・南部ブロックの20消防本部で構成される「ちば消防共同指令センター」が正式運用され、当消防本部で行っていた通信指令業務を千葉市消防局内に設置された「ちば消防共同指令センター」へ完全に移行しました。

指令センター共同運用により、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制の充実強化がされました。また、当消防本部より令和6年4月現在、2名の職員が指令管制員として出向しています。



千葉県北東部・南部ブロック

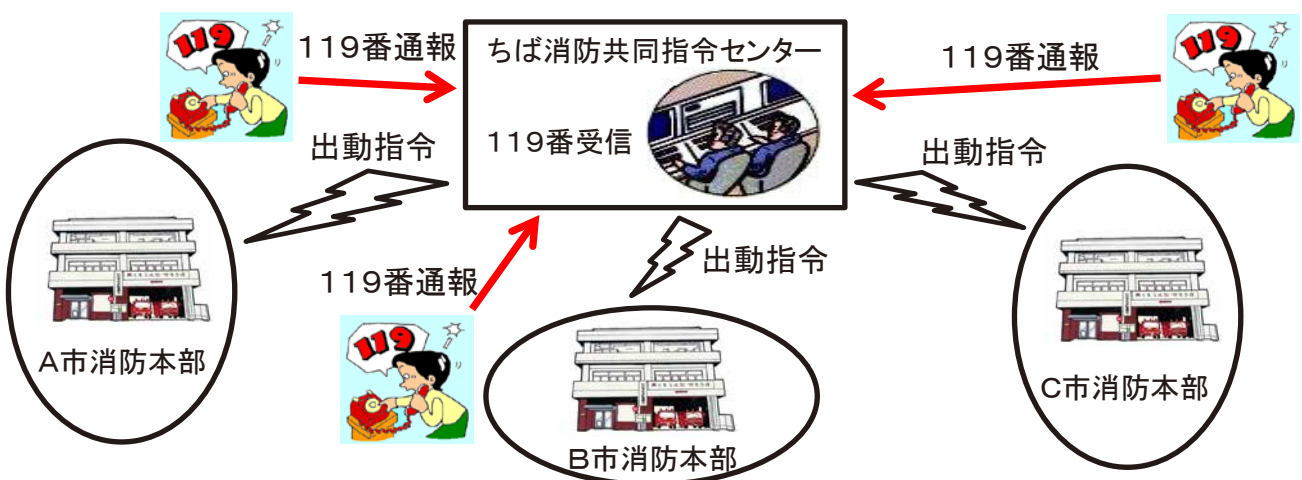
共同指令センターの名称
「ちば消防共同指令センター」

設置場所
千葉市(千葉市消防局内)

構成する消防本部
20消防本部

ちば消防共同指令センター
が119番通報を受信している
地域

通報から出動までの流れ



2 通信指令システム一覧

平成25年4月より119番通報が「ちば消防共同指令センター」に移設されたことにより、通信指令システムが大幅に変更になりました。

警防課指令班

	機器項目	構成機器・内訳	数量
指令センター関係	情報共有端末装置	本体・ディスプレイ等	1式
	情報共有表示装置	65型ディスプレイ	1台
	車両運用表示盤	65型ディスプレイ	1台
	119ヘルプ機能用電話機		1台
	無停電電源装置(キュービクル)		1台
	消防OAシステム(fireweb)	情報連携装置	1台
	災害状況等自動案内装置	NTT東日本・アナログ回線(ライトプラン)3回線	1台
	署所端末装置		1台
	無線指令受付装置		1台
	ウェザーニュース観測装置	観測装置	1式
通信指令室	119迂回用電話機		2台
	衛星携帯電話		1台
	情報収集用TV	46型ディスプレイ	1台
	半固定型無線機		1台
県	遠隔制御器	無線設備	1台
	千葉県防災行政無線	パソコン・プリンタ等	1式
	千葉県防災情報システム	ノートパソコン等	1式
市町	匝瑳市防災行政無線	遠隔制御装置	1台
	横芝光町防災行政無線	遠隔制御装置	1台

消防署・分署

	機器項目	構成機器・内訳	数量
	署所端末装置		3台
	無線指令受付装置		3台
	駆付け通報装置	駆付け通報電話機・監視カメラ	3式
	指令情報出力装置	本体・ディスプレイ等	3式
	無停電電源装置		3台
	署所用非常用発動発電機		2台
	車両運用表示盤	15車両用×1・8台用×2	3台

各車両

	機器項目	構成機器・内訳	数量
	車両運用端末装置(Ⅲ型)	ナビ・GPS付AVM装置	17台

3 消防救急無線装置の概要

1 デジタル無線

周波数帯	区分		局数
260MHz	活動波	消防波	47
		救急波	47
	主運用波	主運用波2	47
	統制波	統制波1	47
		統制波2	47
		統制波3	47
	隣接消防本部 活動波		47

所属別		出力	局 数				
			消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計
区分							
遠隔制御器(えんせいそうさしょうぼう)			1				1
陸上 移動局	車載型無線機	5W	5	7	5	4	21
	携帯型無線機	1W	5	8	6	5	24
	半固定型無線機	5W	1				1
	可搬型無線機	5W	1				1

2 署活動無線

周波数帯	区分	局数
400MHz	署活動波1	34
	署活動波2	34
	関東共通波1	34
	防災相互波	34

所属別		出力	局 数				
			消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計
区分							
陸上移動局	携帯型無線機	1W		16	11	7	34

4 消防団デジタル無線機配備状況

匝 瑳 市 消 防 団			
配 置	先	台	数
消防団本部		23	
消防団役員		27	
中央分団	1 ~ 6	6	
匝 瑳	1 ~ 3	2	
吉 田	1 ~ 2	2	
飯 高	1 ~ 2	2	
豊 和	1 ~ 3	3	
椿 海	1 ~ 4	4	
平 和	1 ~ 4	4	
共 興	1 ~ 2	2	
須 賀	1 ~ 2	2	
豊 栄	1 ~ 2	2	
野 田	1 ~ 6	6	
栄	1 ~ 5	5	
計		90	

横 芝 光 町 消 防 団			
配 置	先	台	数
消防団本部		4	
消防団役員		30	
1 分団	1 ~ 4	4	
2 分団	1 ~ 3	3	
3 分団	1 ~ 3	3	
4 分団	1 ~ 5	5	
5 分団	1 ~ 2	2	
6 分団	1 ~ 2	2	
7 分団	1 ~ 4	4	
8 分団	1 ~ 3	3	
役場消防隊		1	
計		61	

注. 表中は携帯型デジタル無線機の配備状況を記載したものであり、匝瑳市消防団は351MHz周波数帯を使用しており、横芝光町消防団は348MHz周波数帯を使用しております。

5 月別覚知状況

	計	119			加入		警察 電話	駆付け 通 報	事後 聞知	自己 覚知	その他
		固定	携帯	IP	固定 /IP	携帯					
1月	452	90	247	93	5	0	12	2	0	1	2
2月	335	68	185	65	2	0	10	4	0	0	1
3月	362	70	193	85	2	0	5	4	0	0	3
4月	304	66	159	59	1	1	13	5	0	0	0
5月	359	68	201	63	6	0	9	8	0	0	4
6月	375	75	213	67	2	1	11	4	0	0	2
7月	439	76	262	77	2	2	9	8	0	1	2
8月	540	107	300	105	5	0	9	10	0	0	4
9月	399	73	219	84	2	1	11	2	0	0	7
10月	346	63	207	61	2	0	8	2	0	1	2
11月	341	70	197	62	1	2	2	5	0	0	2
12月	387	74	222	75	2	1	9	1	0	0	3
合計	4639	900	2605	896	32	8	108	55	0	3	32

6 月別気象状況

	降水量			気温			湿度	風向・風速				日照 時間 (h)
	合計 (mm)	日最大 (mm)	時間最大 (mm)	平均 (℃)	最高 (℃)	最低 (℃)	平均 (%)	平均風速 (m/s)	最多 風向	最大風速 (m/s)	最大 風向	
1月	31.0	8.0	2.5	4.6	16.6	-5.5	///	2.1	北西	9.5	北西	186.6
2月	44.0	27.0	3.5	6.8	19.9	-3.1	///	2.5	北西	8.8	南西	166.8
3月	100.0	25.0	9.0	12.3	23.1	-0.3	///	2.4	北北東	9.4	南	171.7
4月	70.0	31.0	7.5	15.4	25.1	4.9	///	3.0	南	10.4	南南西	196.4
5月	142.5	54.0	16.5	18.3	32.5	8.2	///	2.6	南	10.0	南西	207.4
6月	239.5	92.0	21.5	22.2	33.4	12.3	83	2.2	南	10.0	南南西	141.8
7月	68.5	51.0	35.5	26.8	36.4	20.4	80	2.4	南	8.6	南西	272.9
8月	53.0	24.5	13.0	28.0	36.5	21.9	83	2.5	南	8.1	南	308.8
9月	351.0	274.0	43.0	26.1	34.4	18.4	84	2.3	南	7.7	南南西	182.5
10月	132.5	53.5	35.5	18.1	32.2	7.8	74	2.1	北西	9.1	南南西	198.8
11月	58.5	41.5	7.5	13.9	26.8	2.1	74	2.2	北西	10.3	南南西	174.5
12月	23.0	17.0	3.0	8.4	26.2	-3.6	68	2.0	北西	8.6	南南西	178.8

総雨量：1313.5mm

データ：気象庁過去データ横芝光(千葉県)



警防関係



警防関係 (細目次)

- 1 消防車両等現勢
- 2 特別救助隊の特殊装備・資機材一覧表
- 3 管内消防水利現況

1 消防車両等現勢

(令和6年3月31日現在)

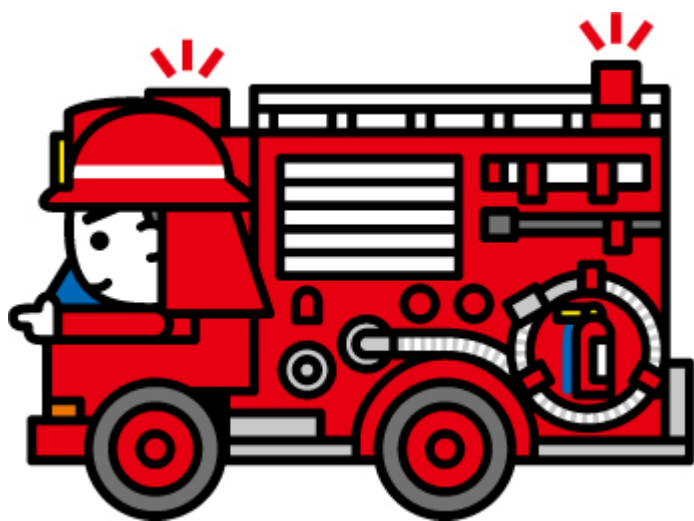
所属	区分 種別	車名・形式	年式	ポンプ 形式	登録(交付) 年 月 日	排気量 (cc)	馬力 ps,kw	規格 放水量	架装会社
消防本部	司令車	トヨタ クラウン	H 14		H 14. 6. 11	2,490	147 kw		千葉トヨタ
	査察車	ニッサン X-TRAIL	H 23		H 23. 1. 28	1,990	101 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	原因 調査車	ニッサン キャラバン	H 17		H 17. 3. 22	2,950	96 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	指揮隊車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 27		H 27. 3. 9	2,690	111 kw		平和機械株式会社
	事務 連絡車	トヨタ ノア	R 2		R 2. 6. 19	1,980	112 kw		千葉トヨタ
	事務 連絡車	スズキ エブリイ	H 23		H 23. 2. 7	650	36 kw		スズキ自動車
	事務 連絡車	スズキ キャリー	H 26		H 31. 4. 11	650	36 kw		栢田自動車
	事務 連絡車	スズキ エブリイ	H 24		H 24. 1. 24	650	36 kw		スズキ自動車
消防署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 20	A-2	H 20. 3. 26	6,408	162 kw	2,232	GMいちほら工業
	普通 ポンプ車	日野 2KG-XZU685M	R 4	A-2	R 4. 3. 7	4,009	110 kw	2,620	長野ポンプ 株式会社
	化学車	日野 KC-GD1JGBA改	H 11	A-2	H 11. 3. 26	7,960	215 ps	2,302	GMいちほら工業
	救助 工作車	日野 SDG-GX7JGAA改	H 24		H 24. 1. 16	6,408	162 kw		帝商株式会社
	支援 車Ⅱ型	日野 2KG-GX2ABA改	R 3		R 3. 3. 24	5,120	177 kw		日本ドライケミカル 株式会社
	資機材 搬送車	いすゞ エルフ KK-NPR71PAR	H 13		H 13. 8. 30	4,570	135 ps		イズモーター東京 株式会社
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	R 2		R 2. 3. 11	2,693	111 kw		千葉トヨタ
	指揮車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16. 6. 17	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
消防署	水槽付 ポンプ車	日野 SDG-GD7JGAA改	H 26	A-2	H 26. 3. 24	6,408	162 kw	2,561	長野ポンプ 株式会社
	普通 ポンプ車	日野 TKG-XZU685M	H 31	A-2	H 31. 3. 25	4,009	110 kw	2,661	長野ポンプ 株式会社
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック 3BF-TRH226S	R 4		R 4. 12. 8	2,693	118 kw		千葉トヨタ
	指揮車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16. 3. 17	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	事務 連絡車	スズキ エブリイ	R 3		R 3. 5. 31	650	36 kw		スズキ自動車
	高規格 救急車 (予備)	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 21		H 21. 3. 3	2,690	151 ps		千葉トヨタ
野栄分署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 22	A-2	H 22. 3. 23	6,408	162 kw	2,220	(株)モリタ
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 30		H 30. 3. 9	2,690	111 kw		千葉トヨタ
	普通 ポンプ車 (予備)	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 12	A-2	H 12. 3. 17	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	指揮車	スズキ エブリイ	R 5		R 5. 2. 15	650	36 kw		日本ドライケミカル 株式会社

2 特別救助隊の特殊装備・資機材一覧表

区 分	名 称	数 量	区 分	名 称	数 量
救 出 用	救 助 ロ ー プ	100	障 害 排 除 用	コンビツール（絶縁）	1
	ワ イ ヤ ー ロ ー プ	13		電 動 ノ コ ギ リ	1
	救 命 索 発 射 銃	2		エ ア カ ッ タ ー	1
	山岳救助資機材（一式）	1		削 岩 機	4
	平 形 担 架	1		携帯コンクリート破壊器具	1
	舟 形 担 架	2		インパクトドライバー	1
	緩 降 機	2	照 明 用	大 型 発 電 装 置	1
	エ ア ー マ ッ ト	1		照 明 灯 ・ 投 光 器	3
	縛 帯	4		可 搬 型 発 電 機	2
	フルボディハーネス	8		携 行 ラ イ ト	4
	サバイバースリング	2	登 は ん 用	三 連 梯 子	1
	カ ラ ビ ナ	60		大 鉤 付 梯 子	1
	滑 車	6		ロ ー プ 登 り 器	6
	マンホール救助器具	1	保 安 用	化 学 防 護 服	6
	簡 易 画 像 装 置	2		耐 熱 服	5
	ワ イ ヤ ー 梯 子	1		空 気 呼 吸 器	5
水 難 用	救 命 ボ ー ト	2		酸 素 呼 吸 器	5
	救 命 胴 衣	16		万 能 電 気 測 定 器	1
	救 命 ブ イ	2		検 電 器	2
	船 外 機	1		北 川 式 ガ ス 検 知 器	1
	潜 水 用 器 具	6		ガ ス 検 知 器	2
障 害 排 除 用	スプレッダー（電動油圧）	1		絶 縁 装 具 （ 1 式 ）	4
	カッター（電動油圧）	1		厚 手 手 袋	3
	三段ラムシリンダー（電動油圧）	1		消 火 器	2
	レスキューキット（1式）	1		張 力 計	2
	ペ ダ ル カ ッ タ ー	1		車 輪 止 め	8
	ド ア オ ー プ ナ ー	1		防 毒 マ ス ク	5
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	1		放 射 能 防 護 服	3
	チ ェ ー ン ソ ー	1		活 線 接 近 警 報 器	5
	エ ア ー ソ ー （ 1 式 ）	1		陽 圧 換 気 送 風 機	1
	エアージャッキ（1式）	2		排 煙 機	1
	ラ イ フ ベ ル ト	1		エ ア ラ イ ン	1
	ベ ン ケ イ	2		電離箱式サーバイメータ	1
	鉄 線 鋏	2		熱 画 像 直 視 装 置	1
	大 型 ハ ン マ ー	2		ケ ム ク レ ン ズ	2
	グ ラ ス ソ ー	1	通 信 信 用	携 帯 無 線 機	4
	ディスクサンダー	1		携 帯 用 拡 声 器	2
	ミ ニ カ ッ タ ー	1			

3 管内消防水利現況

地区別 種別		合計	匝 瑛 市												横 芝 光 町								
			中央	匝瑛	吉田	飯高	豊和	椿海	平和	共興	須賀	豊栄	野田	栄	小計	日吉	南条	東陽	白浜	大総	横芝	上堺	小計
公 設 消 火 栓	75mm	552	50	15	11	8	14	24	39	16	40	45	64	31	357	10	12	60	52	16	37	8	195
	100mm	684	66	16	19	8	12	55	58	27	40	39	50	27	417	14	10	87	62	18	61	15	267
	150mm	331	41	1	13	18	10	42	8	15	12	17	20	14	211	29	12	24	10	20	11	14	120
	200mm	123	23	11	1	7	5	4	5	5	4	3	9	9	86	3			7	5	16	6	37
	250mm	68	7	7					6		6	12	4	1	43	1			11		5	8	25
	300mm	74	12	2				2			7	4	7		34		12	12			7	9	40
	350mm	18	15								3				18								
	400mm	4		1											1		3						3
	450mm	4	3	1											4								
	計	1,858	217	54	44	41	41	127	116	63	112	120	154	82	1,171	57	49	183	142	59	137	60	687
防 火 水 槽 (m ³)	20未満	302	12	16	13	20	46	5	16	12	16	19			175	14	1	16	7	43	28	18	127
	20～40 未満	237	16	20	23	21	21	16	10	16	14	19	3	1	180	5	14	3	5	5	20	5	57
	40～60 未満	369	27	4	14	7	13	10	11	3	6	15	33	40	183	13	14	33	20	48	31	27	186
	60～100 未満	11				2		1			1				4		3			2	2		7
	100 以上	7	3								1				4					1	2		3
	計	926	58	40	50	50	80	32	37	31	38	53	36	41	546	32	32	52	32	99	83	50	380
そ の 他 の 水 利	プール	14	1		1		1		2		1		1	1	8		1		1	1	2	1	6
	濠池	36	2	4	3				1	2	2	3	1		18	10	4	1	1	2			18
	計	50	3	4	4		1		3	2	3	3	2	1	26	10	5	1	2	3	2	1	24



火災統計



火災統計 (細目次)

- 1 火災の前年比較
- 2 管内市町別出火状況
- 3 月別火災発生状況
- 4 曜日別火災発生状況
- 5 時間別火災発生状況・火災発生時の気象状況
- 6 地区別火災発生状況
- 7 主な出火原因別の出火件数
- 8 初期消火活動状況
- 9 火災の傾向
- 10 火災種別出火件数の推移
- 11 過去5年間の死者を生じた火災又は
損害額2,000万円以上の火災発生状況

1 火災の前年比較

令和5年中における当消防組合管内で発生した火災件数は49件で、前年比で建物火災1件減少、林野火災は4件の増加となっています。火災による被害は建物焼損床面積、損害額、死者が前年より減少し、り災人員も減少しました。

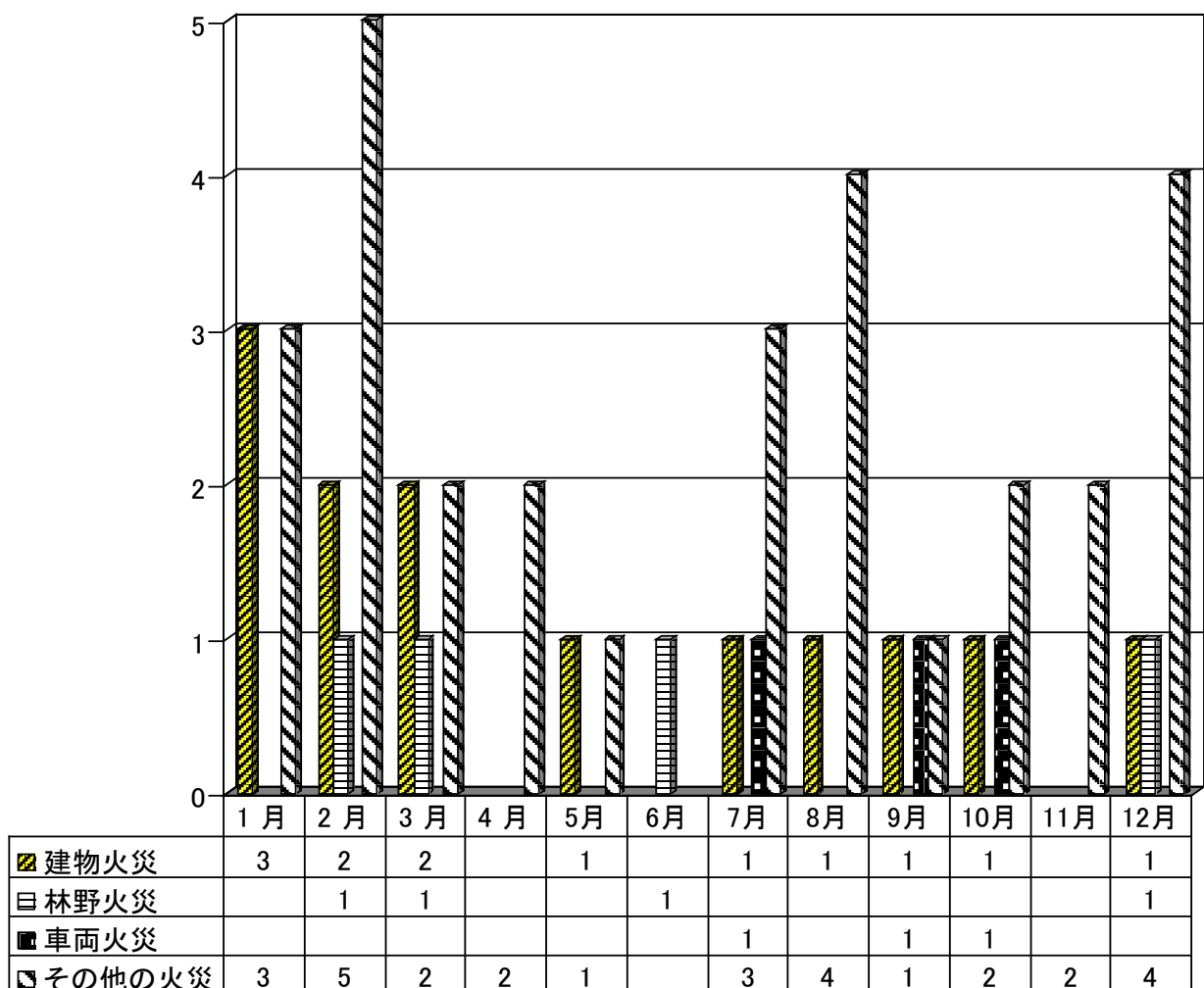
区 分	単位	令和5年 (a)		令和4年 (b)		増減 (△) (a) - (b) = (c)
出 火 件 数	件	49		55		△ 6
建 物 火 災	"	13	26.5%	14	25.5%	△ 1
林 野 火 災	"	4	8.2%			4
車 両 火 災	"	3	6.1%	3	5.5%	
船 舶 火 災	"					
航 空 機 火 災	"					
そ の 他 の 火 災	"	29	59.2%	38	69.1%	△ 9
焼 損 棟 数	棟	16		24		△ 8
全 焼	"	5		12		△ 7
半 焼	"	1		2		△ 1
部分焼	"	6		9		△ 3
ぼ や	"	4		3		1
建物焼損表面積	m ²	29		181		△ 152
" 床面積	"	597		1,842		△ 1,245
林野焼損面積	a	74				74
死 者	人	1		2		△ 1
負 傷 者	"	2		3		△ 1
り 災 世 帯 数	世帯	8		22		△ 14
全 損	"	3		11		△ 8
半 損	"			2		△ 2
小 損	"	4		10		△ 6
り 災 人 員	人	17		19		△ 2
損 害 額	千円	41,753		67,434		△ 25,681
建 物 火 災	"	40,451		66,975		△ 26,524
林 野 火 災	"	615				615
車 両 火 災	"	258		325		△ 67
その他の火災	"	429		134		295
出火率(人口1万人当り)		8.6		9.6		-1.0

2 管内市町別出火状況

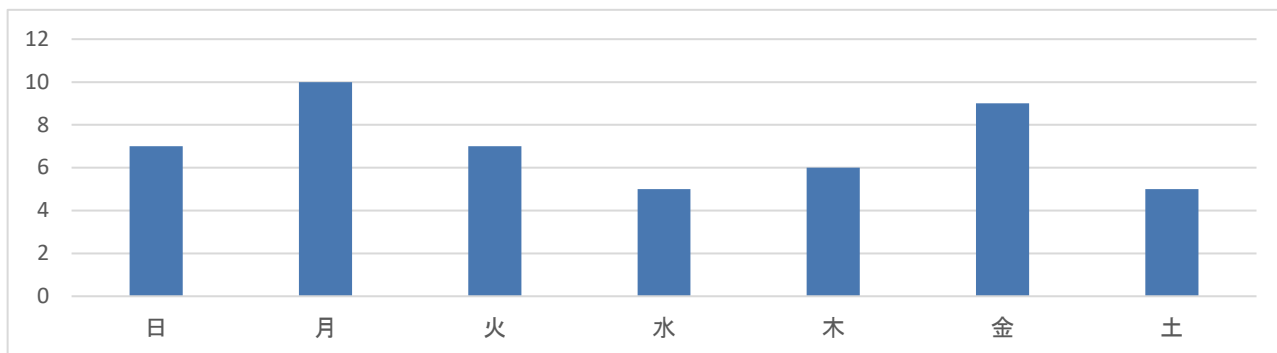
	匝瑳市		横芝光町		計	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
建物火災	6	11,349	7	29,102	13	40,451
林野火災	4	615			4	615
車両火災	2	153	1	105	3	258
その他の火災	14	153	15	276	29	429
計	26	12,270	23	29,483	49	41,753
住民1人当たりの 損害額 (円)	359		1,308		737	

3 月別火災発生状況

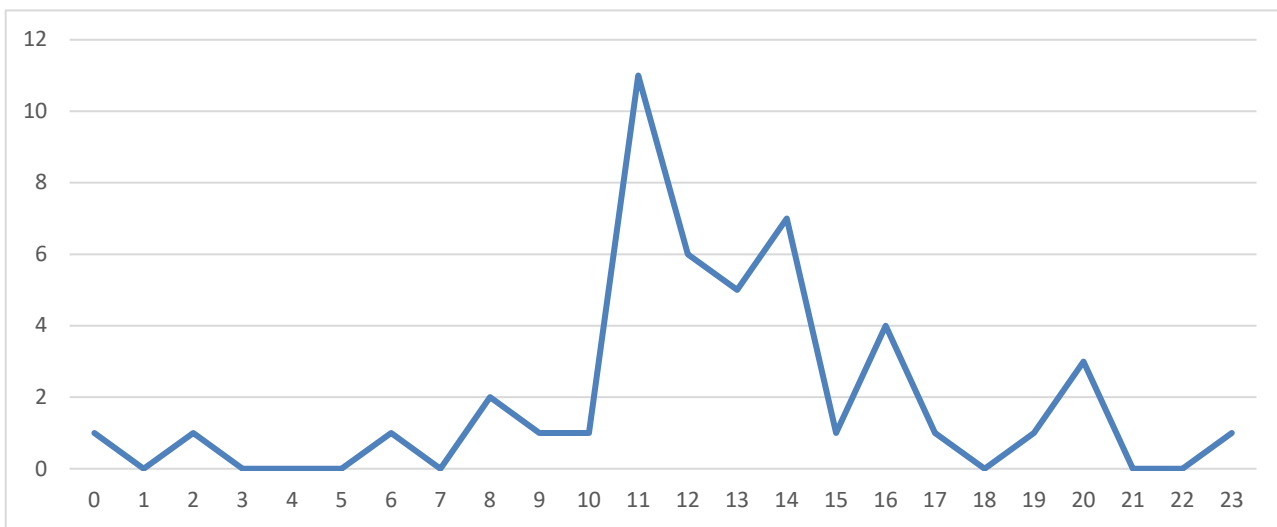
月別の火災発生状況は下記のとおりです。



4 曜日別火災発生状況



5 時間別火災発生状況・火災発生時の気象状況

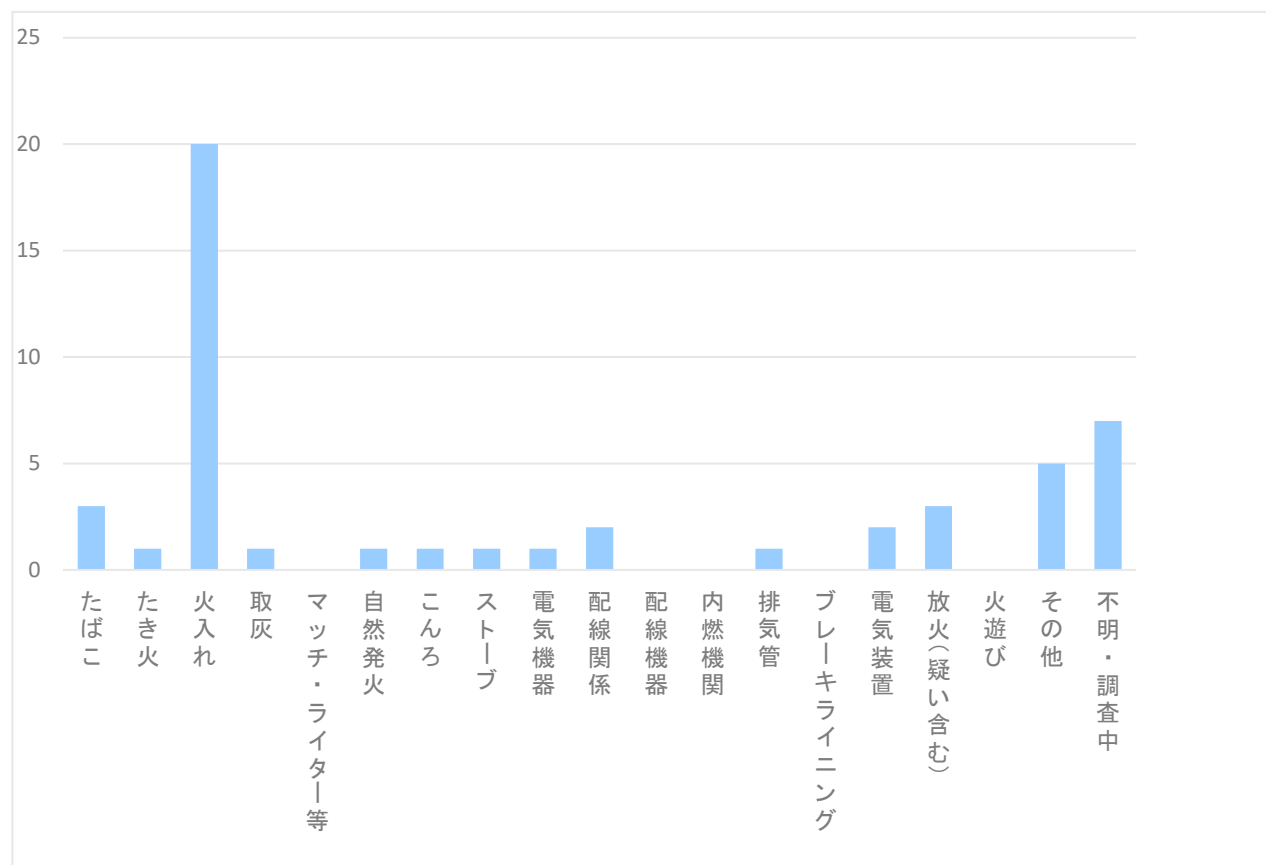


月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
天候・風速	天	5	7	4		2	1	4	5	2	2	2	5	39
	曇		1		2			1		1	2		1	8
	雨	1		1										2
	雪													
	不 明													
	合 計	6	8	5	2	2	1	5	5	3	4	2	6	49
風速	1m/s未満	2								1	1		2	6
	1m/s～2m/s	3	3			1		4		1	1			13
	2m/s～3m/s	1	3	2	1	1	1	1	1	1			2	14
	3m/s～4m/s			2	1				4		2	2	1	12
	4m/s～5m/s			1									1	2
	5m/s～6m/s		2											2
	6m/s～7m/s													
	7m/s～8m/s													
	8m/s～9m/s													
	9m/s～10m/s													
	10m/s以上													
	不 明													
	合 計	6	8	5	2	2	1	5	5	3	4	2	6	49

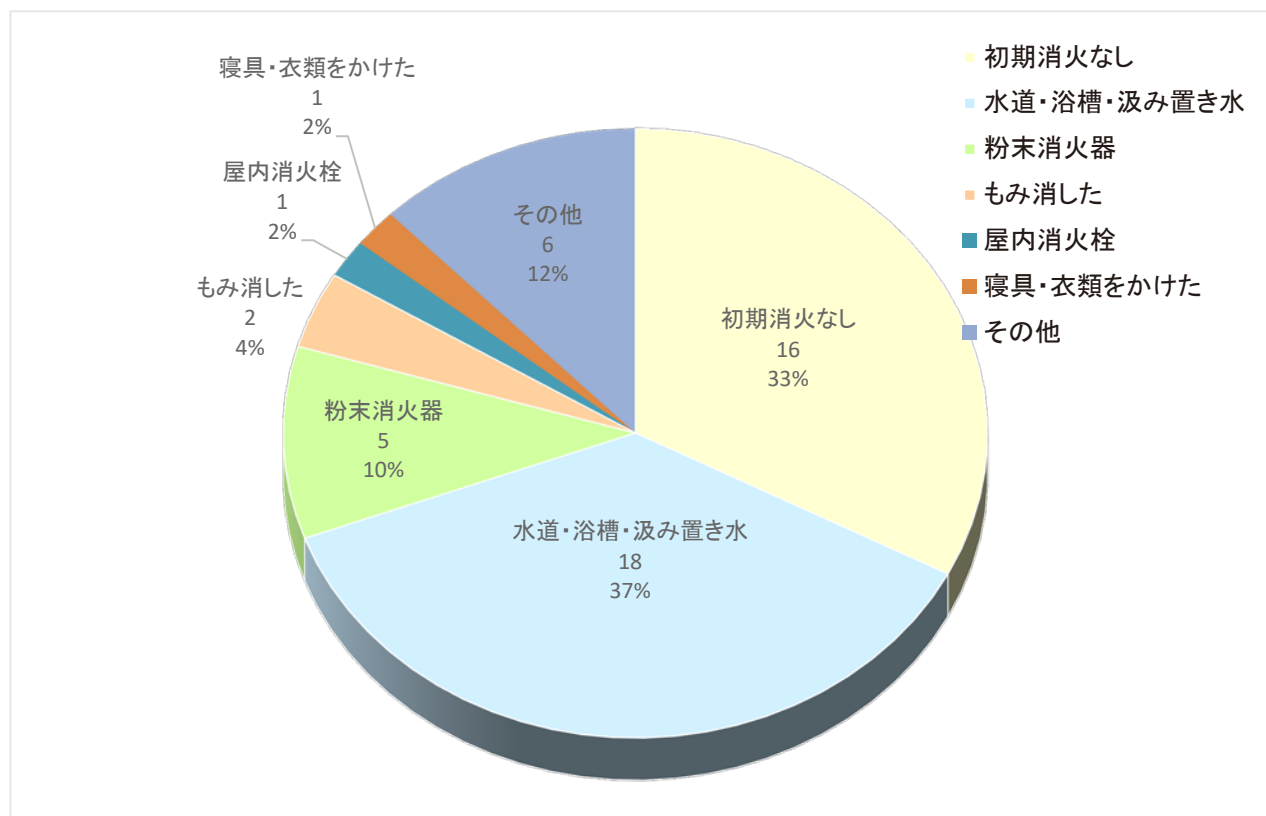
6 地区別火災発生状況

市 町 別	地 区 別	火 災 種 別				計	損 害 額 (千 円)
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 火 災 の 他		
匝 瑛 市	中 央						
	匝 瑛		1		1	2	
	吉 田				1	1	3
	飯 高				1	1	
	豊 和				1	1	141
	椿 海	2				2	10,702
	平 和	1			3	4	35
	共 興		1		2	3	
	須 賀						
	豊 栄		1	1	1	3	50
	野 田	2	1		2	5	887
	栄	1		1	2	4	452
横 芝 光 町	日 吉	1				1	6,400
	南 条	1				1	15,618
	東 陽	1		1	2	4	3,315
	白 浜	2			5	7	3,902
	大 総						
	横 芝	1			6	7	243
	上 堺	1			2	3	5
計		13	4	3	29	49	41,753

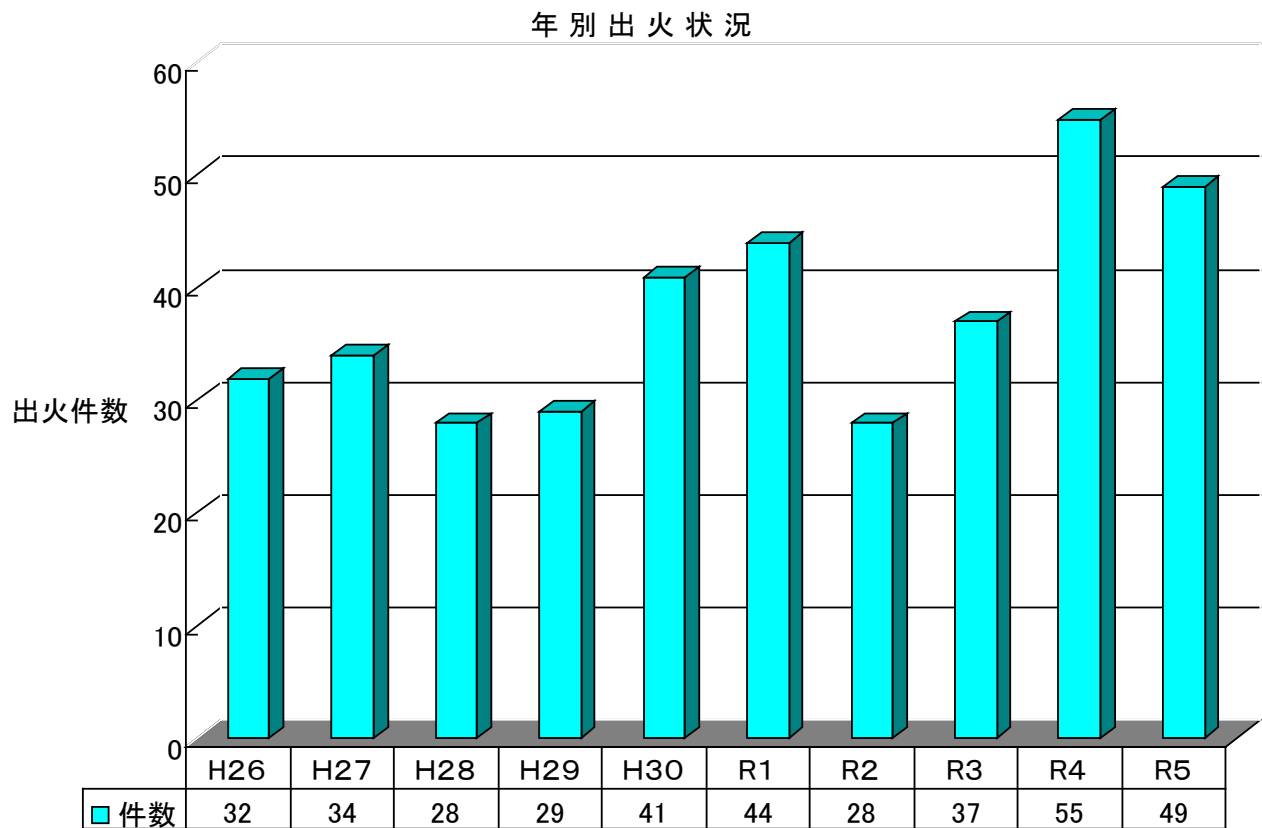
7 主な出火原因別の出火件数



8 初期消火活動状況



9 火災の傾向



年 別		H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	748	578	1,394	1,164	409	655	1,177	636	1,842	597
	林 野 (a)	6	3	5	1	11	83	18	7	0	74
住民一人当 りの 損 害 額 (円)		748	488	1,516	755	435	1,008	1,125	732	1,182	737
火 災 一 件 当 た り	損 害 額 (千円)	1,492	903	3,367	1,598	642	1,368	2,400	1,181	1,226	852
	建 物 (㎡)	83.1	36.1	107.2	68.5	34.1	31.2	91.0	39.8	131.6	45.9
	林 野 (a)	2.8	3.3	1.7	1.0	5.5	42.0	9.0	2.3	0.0	18.5
損害額合計 (千円)		47,730	30,688	94,268	46,348	26,306	60,212	67,187	43,699	67,434	41,753

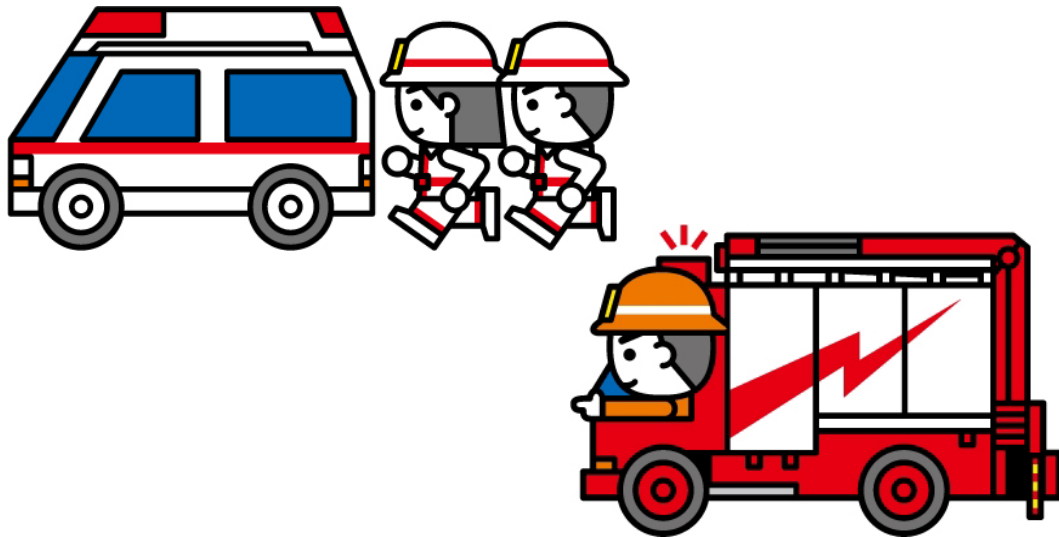
10 火災種別出火件数の推移

火災種別 年 別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災	
	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数
平成 27 年	16	100	1	100	2	100	15	100
平成 28 年	13	81.3	3	300.0	1	50.0	11	73.3
平成 29 年	17	106.3	1	100.0	1	50.0	10	66.7
平成 30 年	12	75.0	2	200.0	4	200.0	23	153.3
平成 元 年	21	131.3	2	200.0	6	300.0	15	100.0
令和 2 年	13	81.3	2	200.0	3	150.0	10	66.7
令和 3 年	16	100.0	3	300.0	3	150.0	15	100.0
令和 4 年	14	87.5	0	0.0	3	150.0	38	253.3
令和 5 年	13	81.3	4	400.0	3	150.0	29	193.3

※平成27年を基準年とする。(指数 100)

11 過去5年間の死者を生じた火災又は損害額2,000万円以上の火災発生状況

発 生 年 月 日	発生場所	出火場所用途	出火原因	焼損面積	死者男女別・年齢
平成31年 1月21日	匝瑳市	専用住宅	不明	43m ²	男76歳
令和 元年 11月30日	匝瑳市	乗用自動車	不明		男80歳
令和 4年 1月7日	匝瑳市	専用住宅	ストーブ	140m ²	女86歳
令和 4年 11月23日	横芝光町	専用住宅	不明	185m ²	男90歳
令和 5年 12月11日	匝瑳市	賃貸住宅	不明	35m ²	不明



救急救助統計

救急救助統計 (細目次)

- 1 救急事故種別の推移
- 2 月別救急出動状況
- 3 市町別出動状況
- 4 市町別出動構成比
- 5 地区別出動状況
- 6 救急搬送人員傷病程度別状況
- 7 救急活動医療機関等収容所要時間状況
- 8 救急処置実施状況
- 9 医療機関別搬送人員
- 10 市町別休日当番医照会件数
- 11 救急講習会実施状況
- 12 特異事故概要(傷病者4名以上)
- 13 特別救助隊出動人員・活動人員状況
- 14 年別救助活動状況

1 救急事故種別の推移

区 分 年 別	救 急 事 故 種 別 の 推 移											出 動 件 数	不 搬 送	搬 送 人 員		
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			男	女	計
平成26年	5		11	311	32	17	325	8	23	1,720	203	2,655	217	1,393	1,094	2,487
平成27年	8		13	298	17	20	375	15	24	1,798	208	2,776	261	1,363	1,198	2,561
平成28年	4		2	276	27	15	346	11	26	1,816	217	2,740	282	1,297	1,198	2,495
平成29年	4	1	6	252	31	10	365	14	26	1,834	197	2,740	242	1,295	1,239	2,534
平成30年	3		1	263	24	17	350	10	29	1,958	230	2,885	303	1,379	1,249	2,628
令和元年	5	4	4	268	31	16	401	7	24	2,070	199	3,029	400	1,377	1,297	2,674
令和2年	4		5	213	30	7	390	9	25	1,861	224	2,768	409	1,269	1,115	2,384
令和3年	4	1	5	223	37	11	341	11	29	2,013	244	2,919	370	1,398	1,182	2,580
令和4年	5		1	199	30	16	414	19	18	2,229	230	3,161	470	1,450	1,271	2,721
令和5年	4		2	228	33	17	434	14	26	2,369	265	3,392	497	1,565	1,371	2,936
計	46	6	50	2,531	292	146	3,741	118	250	19,668	2,217	29,065	3,451	13,786	12,214	26,000

2 月別救急出動状況

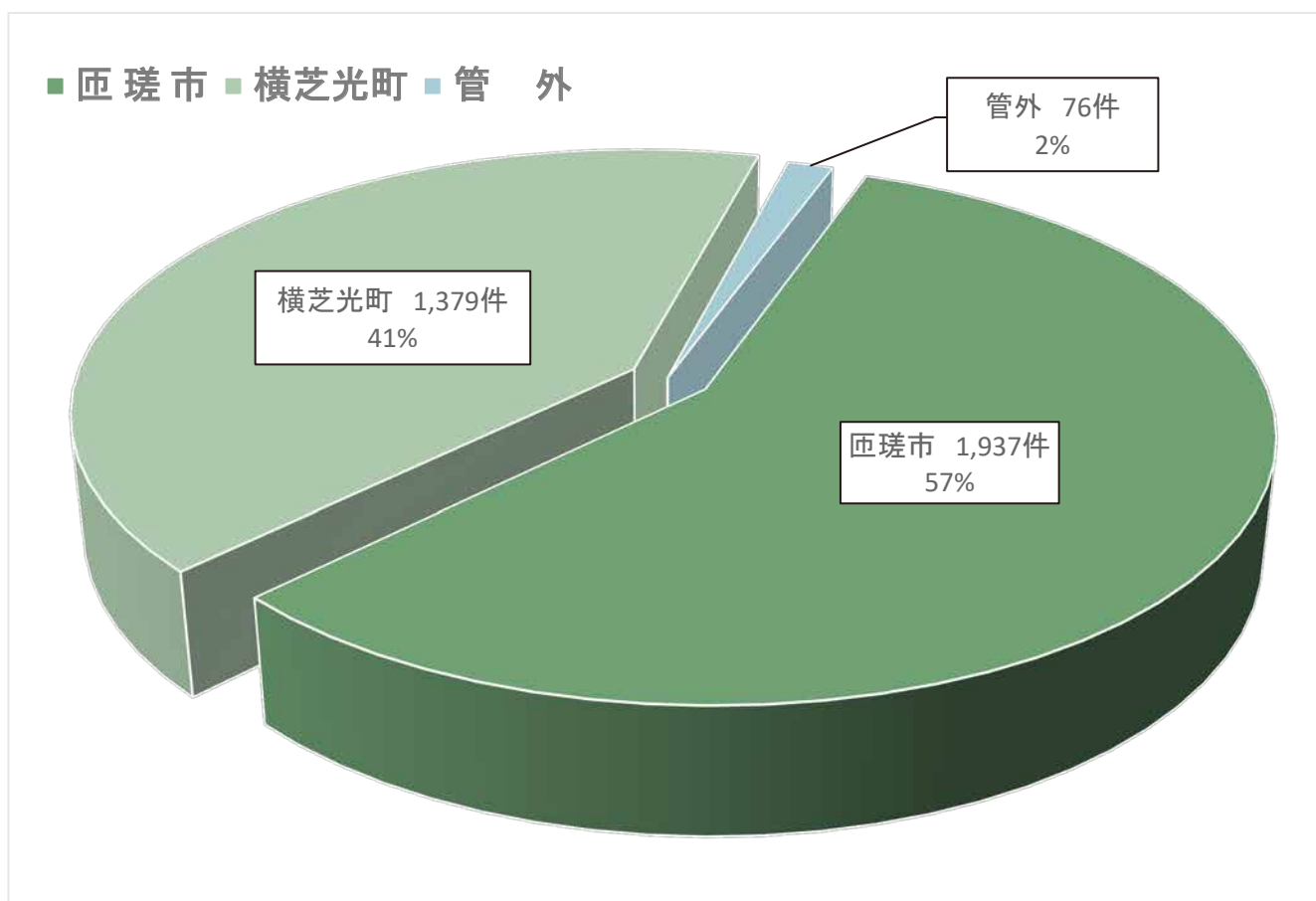
区 分 月 別	救 急 事 故 種 別 の 推 移											出 動 件 数	不 搬 送	搬 送 人 員		
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			男	女	計
1月				21	2	1	46	1		240	21	332	62	132	145	277
2月			1	21	2	1	27	2	3	167	18	242	32	119	95	214
3月	2			12	2		31		2	190	24	263	36	127	102	229
4月				16	5	1	31		3	145	31	232	37	109	89	198
5月				15	3	2	28	2	3	172	17	242	32	119	94	213
6月				20	2		40	1	1	178	21	263	30	126	111	237
7月				26	5	3	35	1	2	226	15	313	33	141	147	288
8月			1	15	2	3	48	1	3	289	33	395	70	174	156	330
9月				21	4	1	42	3	3	186	29	289	51	131	107	238
10月				20	2	1	27		2	191	17	260	40	125	96	221
11月				22		2	38		2	189	21	274	38	118	121	239
12月	2			19	4	2	41	3	2	196	18	287	36	144	108	252
計	4		2	228	33	17	434	14	26	2,369	265	3,392	497	1,565	1,371	2,936

3 市町別出動状況

市町村	種 別 件 数	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	一日当たりの 出動割合 (件)
		災	然 災 害	難	通 事 故	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	他	
匝 瑳 市	1,937	4		1	122	21	10	240	7	13	1,344	175	5.3
横芝光町	1,379			1	98	11	7	190	6	12	968	86	3.8
管 外	76				8	1		4	1	1	57	4	0.21
計	3,392	4		2	228	33	17	434	14	26	2,369	265	9.3

4 市町別出動構成比

令和5年 管内出動件数



5. 地区別出動状況

種 別 地区別		火 災	自然 災害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
匝 瑛 市	中 央				29	6	7	59	2		284	111	498
	匝 瑛				4	1		4			64		73
	吉 田				8		1	8			31	2	50
	飯 高				2	1		7			31	1	42
	豊 和				5	2		10		1	62	1	81
	椿 海	1			8	1		16		1	114	3	144
	平 和				13	2		18	2	1	131	1	168
	共 興	1		1	5	1		18	1	2	80	6	115
	須 賀				4	2		17	1	2	81	8	115
	豊 栄				4	3		26		4	135	34	206
	野 田				25	1	2	34	1	2	191	6	262
	栄	2			15	1		23			140	2	183
横 芝 光 町	日 吉				9		2	7		2	49	2	71
	南 条				3			10		1	52		66
	東 陽				15	2	1	38		1	189	54	300
	白 浜				11	1	2	21	1	2	117	3	158
	大 総				15	2	2	15		1	89	1	125
	横 芝				39	5		73	4	5	391	24	541
	上 堺			1	6	1		26	1		81	2	118
管 外					8	1		4	1	1	57	4	76
計		4		2	228	33	17	434	14	26	2,369	265	3,392

6. 救急搬送人員傷病程度別状況

種 別 程度別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡				9			4		2	63		78
重 症			1	11	7		12		5	177	28	241
中等症	2			44	16	8	150		7	1,023	170	1,420
軽 症				156	9	9	219	9	2	773	20	1,197
その他												
計	2		1	220	32	17	385	9	16	2,036	218	2,936

7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況

事故種別	医 療 機 関 に 収 容 す る の に 要 し た 時 間 別 搬 送 人 員						
	10分未満	10～20分	20～30分	30～60分	60～120分	120分以上	計
急 病		2	79	1,594	355	6	2,036
交通事故	1		1	146	72		220
一般負傷		1	7	262	113	2	385
その他			14	242	38	1	295
計	1	3	101	2,244	578	9	2,936

8. 救急処置実施状況

事故種別 処置別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	2,036	218	385	295	2,934
止血	10	7	41	6	64
固定	4	68	31	11	114
気道確保	96	11	5	4	116
人工呼吸	16	1		1	18
胸骨圧迫	33		1	3	37
心肺蘇生	83	10	5	4	102
酸素吸入	481	27	23	72	603
保温	364	25	56	50	495
被覆	6	23	84	13	126
在宅療法継続	101	2	6	4	113
除細動	13				13
静脈路確保 (心停止前)	9		1	2	12
静脈路確保 (心停止後)	37	2	4	2	45
薬剤投与 (アドレナリン)	17	2	2	1	22
薬剤投与 (ブドウ糖)	6				6
他の応急処置	2475	242	457	355	3,529
血圧測定	1902	202	366	289	2,759
聴診器での心音・呼吸音聴診	263	51	18	13	345
酸素飽和度測定	1961	208	380	290	2,839
心電図	1348	51	95	154	1,648
血糖測定	129		2	4	135
計	9,354	932	1,577	1,278	13,141

9. 医療機関別搬送人員

管 内	人 員	比 率	管 外	人 員	比 率
国 保 匝 瑳 市 民 病 院	380	12.9	国 保 旭 中 央 病 院	2,054	70.0
東 陽 病 院	231	7.9	国際医療福祉大学成田病院	65	2.2
九 十 九 里 ホ ー ム 病 院	10	0.3	さんむ医療センター	52	1.8
山 崎 医 院	3	0.1	東千葉メディカルセンター	19	0.6
伊 藤 医 院	7	0.2	成 田 赤 十 字 病 院	11	0.4
そ の 他 の 病 (医) 院	14	0.5	そ の 他 の 病 (医) 院	90	3.1
合 計	645	21.9	合 計	2,291	78.1

10. 市町別休日当番医照会件数

月 別 市町村	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	合 計
匝 瑳 市	13	6	7	9	14	3	5	8	11	6	12	15	109
横 芝 光 町	7		3	1	2		2	2	4				21
管 外					1		1		2				4
合 計	20	6	10	10	17	3	8	10	17	6	12	15	134
前年の件数	20	14	2	17	25	8	9	11	14	10	13	21	164

11. 救急講習会実施状況

月 別 講習内容	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	合 計
上級救命講習会													0
上級救命受講者数													0
普通救命講習会			2		2			1			2		7
普通救命受講者数			11		31			3			24		69
応急手当講習				3	2	8	6	1	1	2			23
応急手当受講者数				39	27	184	164	8	15	23			460

12. 特異事故概要(傷病者4名以上)

件 数	発 生 日	曜 日	時 間 別 種 別	事 故 の 概 要
1	1 月 28 日	土	8 時 26 分 交 通 事 故	普通自動車と普通自動車の衝突事故(4名)
2	7 月 31 日	月	16 時 20 分 交 通 事 故	普通自動車と普通自動車の衝突事故(4名)

13 特別救助隊出動人員・活動人員状況

事故種別 区 分		火 災	交 通	水 難	風 水 害	機 械	建 物 等	ガ ス 酸 欠	そ の 他	合 計
出 動 人 員	救 助 隊 員		51	6	6	9	30	3	24	129
	救 急 隊 員		72	6	9	9	30	3	24	153
	警 防 隊 員		87	10	15	15	51	5	39	222
	合 計		210	22	30	33	111	11	87	504
活 動 人 員	救 助 隊 員		33	6	6	6	21	3	17	92
	救 急 隊 員		63	3	6	6	12	3	12	105
	警 防 隊 員		83	10	13	10	37	5	39	197
	合 計		179	19	25	22	70	11	68	394

14 年別救助活動状況

事 故 種 別		火 災		交 通		水 難		風 水 害		機 械		建 物 等		ガ ス 酸 欠		そ の 他		計		救 出 人 員	
年 別	区 分	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	男	女
平 成 26 年				30	15	6	1					4	1			13	7	53	24	14	13
平 成 27 年				22	13	8	4			1		1				8	2	40	19	17	2
平 成 28 年				21	13	3	1			2	1	9	7			6	3	41	25	24	14
平 成 29 年				22	14	4	1			1		6	3			7	1	40	19	17	5
平 成 30 年				18	12	3				4	1	3	2	1	1	12	2	41	18	13	8
令 和 元 年				24	3	5	1			2	2	8	4	1		3		43	10	8	2
令 和 2 年				13	9	3	2					13	9	1	1	3		33	21	13	13
令 和 3 年				13	6	4	2			1	1	13	4	1		7	3	39	16	11	5
令 和 4 年				7	3							18	8					25	11	6	5
令 和 5 年				17	15	2	2	3	3	3	2	10	6	1	1	8	4	44	33	25	15
合 計				187	103	38	14	3	3	14	7	85	44	5	3	67	22	399	196	148	82



その他の災害統計



その他の災害統計 (細目次)

- 1 その他の災害発生状況の概要
- 2 市町別その他の災害発生状況
- 3 月別災害種別発生状況
- 4 その他の災害発生の推移
- 5 津波の知識

1 その他の災害発生状況の概要

令和5年中におけるその他の災害発生件数は677件です。そのうち全体の83.9%が救急支援活動であり、救急支援活動以外の災害件数は前年より16件の増加となっています。

2 市町別その他の災害発生状況

市町別 災害種別	匝瑳市	横芝光町	管 外	計
怪 煙 報	28	8		36
危 険 排 除	30	26		56
水 防 活 動	5	5		10
応 急 措 置 活 動				
警 戒 活 動				
特 異 災 害				
救 急 支 援 活 動	328	240		568
そ の 他	4	3		7
計	395	282		677

3 月別災害種別発生状況

月 別 災害種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
怪 煙 報	6	7	4	2	5	4	2	1	1	3		1	36
危 険 排 除	10	5	3	3	6	2	5	4	7	2	3	6	56
水 防 活 動									10				10
応 急 措 置 活 動													
警 戒 活 動													
特 異 災 害													
救 急 支 援 活 動	66	45	51	31	37	37	45	60	46	44	46	60	568
そ の 他							1	2	1	2	1		7
計	82	57	58	36	48	43	53	67	65	51	50	67	677

4 その他の災害発生の推移

年 別 災害種別	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
怪 煙 報	6	16	12	12	41	27	21	28	30	36
危 険 排 除	30	20	31	35	48	54	50	49	52	56
水 防 活 動	6		13			11		9		10
応 急 措 置 活 動						44		2		
警 戒 活 動	4	2	2					1	2	
特 異 災 害				2		1				
救 急 支 援 活 動	484	562	521	473	476	483	448	490	558	568
そ の 他	9	21	42	16	5	18	6	11	9	7
計	539	621	621	538	570	638	525	590	651	677

※救急支援活動にあつては、ドクターヘリ要請を含む。

5 津波の知識

予想される津波の高さは、通常は5段階の数値で発表します。ただし、地震の規模(マグニチュード)が8を超えるような巨大地震に対しては、その海域における最大の津波想定等をもとに津波警報・注意報が発表されます。その場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることが伝えられます。

このように予想される津波の高さを「巨大」などの言葉で発表した場合、その後、地震の規模が精度よく求められた時点で津波警報を更新し、予想される津波の高さも数値で発表されます。

津波注意報・津波警報の種類

種類	発表基準	発表される津波の高さ		想定される被害と取るべき行動
		数値での発表 (予想される津波の高さ区分)	巨大地震 の場合の 発表	
津波注意報	予想される津波の最大波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m ≤ 予想される津波の最大波の高さ ≤ 1m)	(表記しない)	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。
津波警報	予想される津波の最大波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 3m)	高 い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。海岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
大津波警報	予想される津波の最大波の高さが高いところで3mを超える場合。	10m超 (10m < 予想される津波の最大波の高さ)	巨 大	巨大な津波が襲い、木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。海岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m (5m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 10m)		
		5m (3m < 予想される津波の最大波の高さ ≤ 5m)		

※ 気象庁公開データより

避難のポイント

- ・強い揺れや長い揺れを感じたら、ただちに海岸や河川から遠く離れ、より高い場所を目指し避難
- ・揺れを感じなくても、テレビ・ラジオ・防災行政無線などで津波警報や大津波警報を聞いたら、ただちに避難
- ・津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報等が解除されるまで避難を継続
- ・想定にとらわれず、各自最善をつくす

JIS化された津波の図記号

津波避難場所

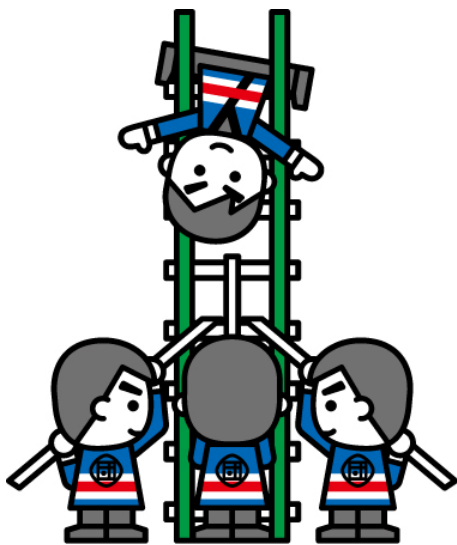


津波避難ビル



津波注意





消防団関係

消防団関係 (細目次)

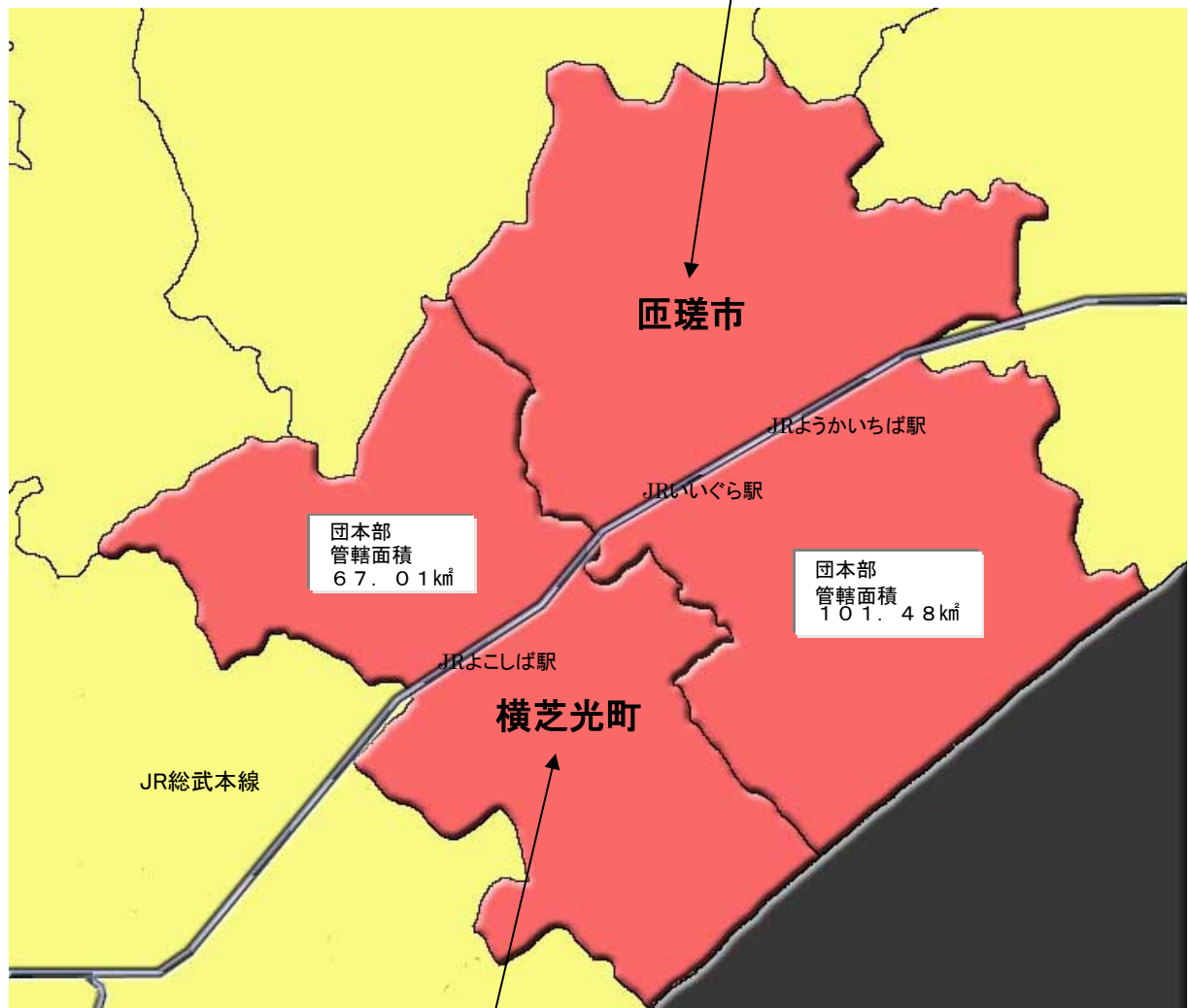
- 1 消防団の概要・分布図
- 2 消防団の組織
- 3 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合
- 4 歴代消防団長
- 5 消防団員報酬支給状況
- 6 消防団助成金・費用弁償
- 7 消防団機械現勢
- 8 市町別機械保有状況
- 9 市町別消防団員配置状況
- 10 消防団保有機械性能表
- 11 消防団保有ポンプ経過年数状況
- 12 消防団員の処遇と表彰制度

1 消防団の概要・分布図

消防組合構成各市町の消防団は、長い歴史と伝統に培われ郷土愛護の精神により火災、風水害等あらゆる災害から住民の生命、身体、財産を守るため、平素から本業を持ちながら、地域住民の期待に応えるため規律訓練をはじめ、ポンプ操法や各種消防訓練に積極的に参加し、有事の際には、身を挺して火災現場やその他の災害現場において活躍しています。

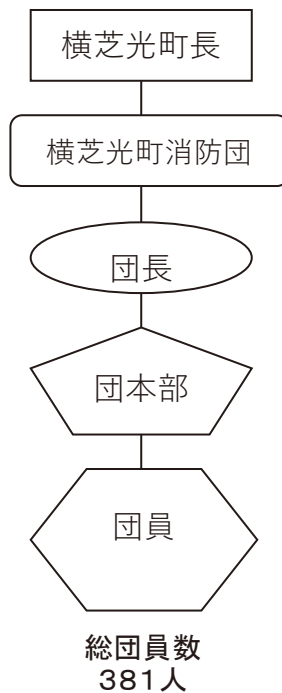
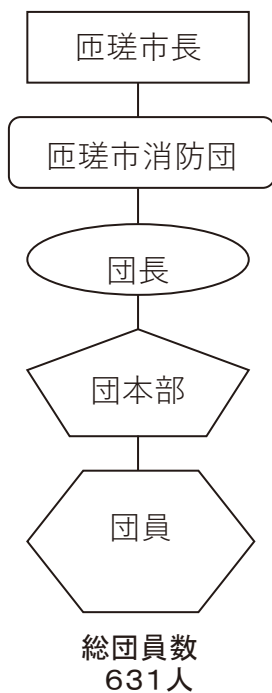
また各市町とも消防力の充実には特に力を入れており、令和5年4月1日現在における消防団員数は1,012人、保有ポンプ台数66台で、地域住民の消防団に対する期待は非常に大きなものがあります。

匝 瑳 市 消 防 団			
団 員 数	631 名	分 団 数	12 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	3 台	普 通 ポ ン プ 車	7 台
水槽付小型動力ポンプ積載車	12 台	小型動力ポンプ積載車	18 台



横 芝 光 町 消 防 団			
団 員 数	381 名	分 団 数	8 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	1 台	普 通 ポ ン プ 車	8 台
水槽付小型動力ポンプ積載車	3 台	小型動力ポンプ積載車	14 台

2 消防団の組織



3 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合

区分 消防団別	消防団員1人当り			消防ポンプ1台当り		
	人口	世帯数	面積(km ²)	人口	世帯数	面積(km ²)
匝瑳市消防団	54.1	23.4	0.16	854	369	2.54
横芝光町消防団	59.2	25.9	0.18	867	380	2.58
平均	56.7	24.7	0.17	861	375	2.56

4 歴代消防団長

匝 瑳 市 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	及 川 重 幸 (平成 18 . 1 ~)
2	藤 井 嘉 徳 (平成 18 . 4 ~)
3	太 田 康 晴 (平成 20 . 4 ~)
4	子 安 馨 (平成 22 . 4 ~)
5	鈴 木 淳 一 (平成 24 . 4 ~)
6	石 田 進 康 (平成 26 . 4 ~)
7	秋 山 忠 史 (平成 30 . 4 ~)

横 芝 光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	伊 藤 弘 行 (平成 18 . 3 ~)
2	椎 名 孝 次 (平成 22 . 4 ~)
3	須 合 一 嘉 (平成 30 . 4 ~)
4	川 島 光 男 (令和 4 . 4 ~)

(旧)八 日 市 場 市 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	山 崎 豊 (昭和 29 . 7 ~)
2	江波戸 儀 助 (昭和 31 . 4 ~)
3	越 川 好 雄 (昭和 33 . 4 ~)
4	石 毛 茂 一 (昭和 43 . 4 ~)
5	鈴 木 敏 夫 (昭和 53 . 4 ~)
6	岩 瀬 藤 作 (平成 2 . 4 ~)
7	畔 蒜 晴 夫 (平成 6 . 4 ~)
8	藤 井 嘉 徳 (平成 16 . 4 ~)

(旧)野 栄 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	宇 井 吉 蔵 (昭和 29 . 7 ~)
2	及 川 光 (昭和 31 . 4 ~)
3	林 常太郎 (昭和 33 . 4 ~)
4	熱 田 正 (昭和 58 . 4 ~)
5	小 川 美 朋 (昭和 62 . 7 ~)
6	江波戸 章 夫 (平成 5 . 5 ~)
7	及 川 重 幸 (平成 9 . 5 ~)

(旧)光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	越 川 増荒男 (昭和 29 . 5 ~)
2	市 田 慎 治 (昭和 31 . 2 ~)
3	越 川 伸 (昭和 33 . 1 ~)
4	椎 名 洋 (昭和 36 . 2 ~)
5	信田 市郎左衛門 (昭和 38 . 4 ~)
6	加 瀬 英 治 (昭和 42 . 4 ~)
7	森 真 一 (昭和 44 . 4 ~)
8	土 屋 政 治 (昭和 54 . 4 ~)
9	石 川 實 (昭和 60 . 4 ~)
10	大 木 啓 司 (平成 7 . 4 ~)
11	深 田 正 一 (平成 13 . 4 ~)

(旧)横 芝 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	伊 藤 辰 男 (昭和 30 . 2 ~)
2	椎 名 登 (昭和 33 . 2 ~)
3	市 原 茂 雄 (昭和 43 . 2 ~)
4	浅 野 満 (昭和 51 . 2 ~)
5	石 井 春 雄 (昭和 55 . 4 ~)
6	平 山 和 夫 (昭和 59 . 4 ~)
7	小 柴 長 通 (昭和 63 . 4 ~)
8	伊 能 央 (平成 4 . 4 ~)
9	實 川 辰 雄 (平成 8 . 4 ~)
10	若 梅 喜 作 (平成 10 . 4 ~)

5 消防団員報酬支給状況

階級別 団別		団 長	副 団 長	本 部 付	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
匠 瑳 市 団 消 防 市 団	団 員 数(人)	1	4	8	12	15	40	80	471	631
	1人当り報酬(千円)	110	76	61	61	43	37	29	25	17,854
横 芝 光 町 団 消 防 団	団 員 数(人)	1	5	8	8	8	26	130	195	381
	1人当り報酬(千円)	142.2	106.4	65	65	53.8	42.6	27.5	24	11,507

6 消防団助成金・費用弁償

区分 団別	分団運営費		施設整備費	1回当りの出動手当額		
				火災出場	警戒出場	演習訓練出場
匠 瑳 市 団 消 防 市 団	1分団当り 年額		—			
	(4カ部以下) 81,000円			1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内
	(5カ部以上) 162,000円					
	団本部 年額	135,000円				
横 芝 光 町 団 消 防 団	1部当り 年額	80,000円	—	1人当たり	1人当たり	1人当たり
				2時間まで 1回 2,000円	4時間まで 1回 2,000円	4時間まで 1回 2,000円
				2時間～4時間まで 1回 4,000円	4時間以上 1回 4,000円	4時間以上 1回 4,000円
	団本部 年額	650,000円		4時間以上 1回 8,000円		

7 消防団機械現勢

	水 槽 付 ポンプ車	普 通 ポンプ車	水 槽 付 小 型 動力ポンプ積 載 車	小 型 動 力 ポンプ 積 載 車	計
匠 瑳 市	3	7	12	18	40
横 芝 光 町	1	8	3	14	26
計	4	15	15	32	66

8 市町別機械保有状況

団別	ポンプ 種別 級別 分団別	水 槽 付 普 通	水 槽 付 小 型	小 型 動 力	計				
		ポンプ車	動 力 ポ ン プ	ポ ン プ					
		積 載 車	積 載 車	積 載 車					
		A-2	A-2	B-2	B-3	B-2	B-3		
市	中 央 分 団	1	4				1	6	40
	匠 瑳 分 団				1		1	2	
	豊 栄 分 団				1		1	2	
	吉 田 分 団				1		1	2	
	飯 高 分 団				1		1	2	
	豊 和 分 団				2		1	3	
	椿 海 分 団				1		3	4	
	平 和 分 団				1		3	4	
	共 興 分 団				1		1	2	
	須 賀 分 団				1		1	2	
	野 田 分 団	1	1		1		3	6	
	栄 分 団	1	2		1		1	5	
横 芝 光 町	第 1 分 団		1			3		4	26
	第 2 分 団		1		2			3	
	第 3 分 団		2			1		3	
	第 4 分 団	1	1			3		5	
	第 5 分 団					2		2	
	第 6 分 団					2		2	
	第 7 分 団		2			2		4	
	第 8 分 団		1			1	1	3	
計		4	15	0	14	14	19	66	
				14		33			

9 市町別消防団員配置状況

団別	階級別		団 長	副 団 長	本 部 付	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計	
		分団別										
匝 瑛 市	団	本 部	1	4	8						13	631
	中	央 分 団				1	2	6	12	58	79	
	匝	瑛 分 団				1	1	2	4	25	33	
	豊	栄 分 団				1	1	2	4	30	38	
	吉	田 分 団				1	1	2	4	29	37	
	飯	高 分 団				1	1	2	4	26	34	
	豊	和 分 団				1	1	3	6	28	39	
	椿	海 分 団				1	1	4	8	36	50	
	平	和 分 団				1	1	4	8	34	48	
	共	興 分 団				1	1	2	4	30	38	
	須	賀 分 団				1	1	2	4	28	36	
	野	田 分 団				1	2	6	12	86	107	
	栄	分 団				1	2	5	10	61	79	
横 芝 光 町	団	本 部	1	5	8						14	381
	第 1	分 団				1	1	4	20	32	58	
	第 2	分 団				1	1	3	15	18	38	
	第 3	分 団				1	1	3	15	16	36	
	第 4	分 団				1	1	5	25	33	65	
	第 5	分 団				1	1	2	10	18	32	
	第 6	分 団				1		2	10	17	30	
	第 7	分 団				1	1	4	20	35	61	
	第 8	分 団				1	1	3	15	27	47	
計			2	9	16	20	22	66	210	667	1,012	

10 消防団保有機械性能表

匝 瑛 市

区 分団	団 員 数	管 轄 区 域 (地 区 名)	ポ ン プ 車 両 別			ポ ン プ 性 能		
			種 別	年式	車 種	級別	製 作 所 別	年式
中 央 分 団	第一部	仲町、砂原	普 通 四 輪	H 21	日 野 デュトロ	A 2	モ リ タ	H 21
	第二部	上出羽、下出羽	普 通 四 輪	H 24	ト ヨ タ ダイナ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
	第三部	田町、西本町、若潮町	普 通 四 輪	H 25	日 野 デュトロ	A 2	モ リ タ	H 24
	第四部	万町、東本町、福富町、横町	水槽付普通四輪	H 31	日 野 デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 31
	第五部	籠部田、富谷、下富谷	積 載 車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 22
	第六部	米倉、米倉新田	普 通 四 輪	H 20	日 野 デュトロ	A 2	モ リ タ	H 19
匝 瑛 分 団	第一部	長岡、大浦(堀之内、宮和田)、山桑、長瀬	水槽付積載車	H 30	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 30
	第二部	松山、中台、生尾、宮本	積 載 車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 22
豊 栄 分 団	第一部	飯倉、時曾根、貝塚	水槽付積載車	R 1	いすゞエルフ	B 3	ト ー ハ ツ	R 1
	第二部	木積、富岡、田久保、久方、亀崎、新	積 載 車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 23
吉 田 分 団	第一部	吉田(住方、谷、江川、蒲野)	積 載 車	H 30	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 30
	第二部	吉田(新町、栄、城新田)、八辺入山崎、南山崎、南神崎	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富 士 重 工	H 11
飯 高 分 団	第一部	飯高(仲台、公崎、城下)	水槽付積載車	R 4	いすゞエルフ	B 3	ト ー ハ ツ	R 4
	第二部	小高	積 載 車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 21
豊 和 分 団	第一部	飯塚	水槽付積載車	H 31	日 野 デュトロ	B 3	ト ー ハ ツ	H 31
	第二部	大寺	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 19
	第三部	内山	積 載 車	H 29	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 29
椿 海 分 団	第一部	椿(向新久、宿、八重崎、仲見江、仲新久、五正部、天神)	積 載 車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 25
	第二部	春海(蓮入、廿一町、瀬戸谷)	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富 士 重 工	H 11
	第三部	椿(分野、東八丁歩、柳田、学校町)	積 載 車	H 30	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 30
	第四部	春海(押角、四軒町、舟戸町、東町、仲町、寄島、沖)	積 載 車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 22

区 分団		団 員 数	管 轄 区 域 （ 地 区 名 ）	ポンプ車両別			ポンプ性能		
				種 別	年 式	車 種	級 別	製 作 所 別	年 式
平 和 分 団	第一部	48	平木（御門、仲才、藤四郎野、 川向、荻曾根）	積 載 車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 25
	第二部		平木（靱内、荒匂、大街道） 荻野	積 載 車	H 29	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 29
	第三部		東谷	積 載 車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 21
	第四部		上谷中（新宿、上谷、下谷）	水 槽 付 積 載 車	R 3	いすゞエルフ	B 3	ト ー ハ ツ	R 3
共 興 分 団	第一部	38	吉崎、長谷	水 槽 付 積 載 車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富 士 重 工	H 10
	第二部		西小笹、東小笹、登戸	積 載 車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 21
須 賀 分 団	第一部	36	横須賀、高	水 槽 付 積 載 車	R 4	いすゞエルフ	B 3	ト ー ハ ツ	R 4
	第二部		蕪里 高野（笹曾根、戸田、中高野）	積 載 車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 23
野 田 分 団	第一部	107	大根畑、鯨橋、前古屋、高土内 後里、内裏丘	積 載 車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 22
	第二部		大坪、上の馬場、御城、古町、 宮前西宿、新生、松山丸の内	水 槽 付 普 通 四 輪	H 29	日 野 デ ュ ト ロ	A 2	ナ カ ム ラ 消 防 化 学	H 29
	第三部		釜前、野手浜全域	積 載 車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 23
	第四部		今泉丘全域	水 槽 付 積 載 車	H 20	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 19
	第五部		今泉浜全域	普 通 四 輪	R 1	いすゞエルフ	A 2	ナカムラ消防化学	R 1
	第六部		新堀丘浜全域	積 載 車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 25
栄 分 団	第一部	79	川辺上方	積 載 車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 20
	第二部		堀川丘全域	水 槽 付 積 載 車	H 20	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 19
	第三部		中郷、新田、和田高松、川辺浜	普 通 四 輪	H 12	三菱キャンター	A 2	畠 山 ポ ン プ	H 12
	第四部		栢田丘全域	水 槽 付 普 通 四 輪	H 31	日 野 デ ュ ト ロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 31
	第五部		栢田浜、堀川浜	普 通 四 輪	R 2	いすゞエルフ	A 2	ナカムラ消防化学	R 2

横 芝 光 町

区 分 分団別		団員数	管 轄 区 域 (地 区 名)	ポ ン プ 車 両 別			ポ ン プ 性 能		
				種 別	年式	車 種	級別	製 作 所 別	年式
第1分団	第1部	55	立会、南川岸	積 載 車	H 24	いすゞエルフ	B 2	ト ー ハ ツ	H 24
	第2部		三本松、屋形荒場、宮前、南	積 載 車	H 28	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 28
	第3部		新島	積 載 車	H 30	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 30
	第4部		北清水	普 通 四 輪	H 30	いすゞエルフ	A 2	G M いちはら	H 30
第2分団	第1部	39	栗山	水槽付積載車	H 21	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 21
	第2部		鳥喰	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 20
	第3部		東町	普 通 四 輪	R 1	日 野 デュトロ	A 2	G M いちはら	R 1
第3分団	第1部	34	本町	普 通 四 輪	H 28	日 野 デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 28
	第2部		古川、両国新田	積 載 車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 26
	第3部		上町	普 通 四 輪	H 29	いすゞエルフ	A 2	ナカムラ消防化学	H 29
第4分団	第1部	67	坂田、於幾、寺方、曾根合、小堤	積 載 車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 26
	第2部		町原、木戸台	水槽付積載車	H 16	ニッサンアトラス	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 16
	第3部		谷台、牛熊	積 載 車	R 2	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	R 2
	第4部		中台	普 通 四 輪	H 26	日 野 デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 26
	第5部		遠山、姥山、長倉、取立	普 通 四 輪	H 24	日 野 デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
第5分団	第1部	32	篠本1区、2区、3区	積 載 車	R 4	トヨタダイナ	B 2	ト ー ハ ツ	R 4
	第2部		新井、宝米、二又	積 載 車	R 4	トヨタダイナ	B 2	ト ー ハ ツ	R 4
第6分団	第1部	31	母子、小田部、台、小川台	積 載 車	R 2	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	R 2
	第2部		富下、傍示戸、虫生、芝崎	積 載 車	R 3	トヨタダイナ	B 2	ト ー ハ ツ	R 3
第7分団	第1部	60	橋場、桑郷、西高野	普 通 四 輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日 本 機 械	H 19
	第2部		古屋、宮内	普 通 四 輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日 本 機 械	H 19
	第3部		入、谷中	積 載 車	R 1	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	R 1
	第4部		作間内、篠原、原方	積 載 車	R 3	トヨタダイナ	B 2	ト ー ハ ツ	R 3
第8分団	第1部	46	長塚、木戸、五ノ神	積 載 車	H 20	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 20
	第2部		白磯、関、辻	普 通 四 輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日 本 機 械	H 19
	第3部		尾垂5区、6区	積 載 車	H 16	トヨタトヨエース	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 16
団本部		14	町内全域	水 槽 車	H 27	日野レンジャー		日 本 機 械 (ト ー ハ ツ)	H 27

11 消防団保有ポンプ経過年数状況

区 分		経 過 年 数															総 計			
		1 年 未 満	1 年 以 上	2 "	3 "	4 "	5 "	6 "	7 "	8 "	9 "	10 "	11 "	12 "	13 "	14 "			15 "	
匝 瑳 市	水 槽 付 ポ ン プ 車					2		1										3	40	
	普 通 ポ ン プ 車			1	1							1	1				1	2		7
	水槽付小型動力ポンプ積載車		2	1	1	1	1											6		12
	小型動力ポンプ積載車						2	2					3	3	4	4				18
横 芝 光 町	水 槽 付 ポ ン プ 車										1							1	26	
	普 通 ポ ン プ 車					1	2		1				1					3		8
	水槽付小型動力ポンプ積載車																1	2		3
	小型動力ポンプ積載車		2	2	2	1	1		1		2		1					2		14
総 数	水 槽 付 ポ ン プ 車					2		1			1							4	66	
	普 通 ポ ン プ 車			1	1	1	2		1			1	2				1	5		15
	水槽付小型動力ポンプ積載車		2	1	1	1	1										1	8		15
	小型動力ポンプ積載車		2	2	2	1	3	2	1		2	3	4	4	4		2	32		

※ 1 経過年数は、令和5年度を基準として、年数算定する。

※ 2 車両とポンプの経過年数が異なる場合は、車両の経過年数により区分する。

1 2 消防団員の処遇と表彰制度

令和5年4月1日現在、全国の消防職団員数は930,531人、この約82%に当たる762,670人が消防団員である。消防団は、初期消火、残火処理活動を行っているほか、大規模災害には、災害防ぎよのため多数の団員が動員され活動している。さらに、火災予防の面でも、住民指導、巡回広報、特別警戒等多面的活動を行っており、地域の消防防災の要となっている。

消防団員は、自らの手で災害から郷土を守るため献身的な活動を行っていることにかんがみ、この労苦に報いるよう報酬、出動手当、公務災害補償、賞じゅつ金、退職報償金制度等の充実並びに叙勲、各種表彰制度の確立などが講じられている。

消防団員の処遇について

(1) 報酬・出動手当

市町村条例に基づき、消防団活動の労苦に報いるための報酬及び出動した場合の費用弁償としての出動手当を支給する。

(2) 公務災害補償

消防組織法及び条例に基づき、公務上の災害によって被った損害を補償するもので、療養補償、休業補償、傷害補償年金、障害補償、介護補償、遺族補償及び葬祭補償の制度が設けられている。

(3) 福祉事業

公務災害補償を受ける被災団員又はその遺族の福祉に関して行う福祉事業であり、外科後処置、補装具、リハビリテーション、療養生活の援護、介護の援護、就学の援護等を行う。

(4) 退職報償金

消防団員が退職した場合、階級及び年数に応じ、条例に基づき退職報償金を支給する。

	階 級	勤 務 年 数					
		5 年以上	10 年以上	15 年以上	20 年以上	25 年以上	30 年以上
令和5年度	団 長	239,000	344,000	459,000	594,000	779,000	979,000
	副 団 長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000
	分 団 長	219,000	318,000	413,000	513,000	659,000	849,000
	副 分 団 長	214,000	303,000	388,000	478,000	624,000	809,000
	部長・班長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000
	団 員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000

※平成26年4月1日からは、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成26年政令第56号）による。

消 防 表 彰 制 度

(1) 叙位・叙勲・褒章

日本国憲法に基づく国の栄典として、叙位、叙勲及び褒章がある。

(2) 内閣総理大臣表彰

安全功労者表彰と防災功労者表彰があり、消防庁長官表彰の受賞者のうち、特に功労顕著な者に表彰する。

(3) 消防庁長官表彰

功労章、永年勤続功労章、表彰旗（竿頭綬）、特別功労章、顕功章、功績章、顕彰状、表彰状、安全功労者表彰、防災功労者表彰等がある。

(4) 退職消防団員報償

永年勤続した消防団員の退職時に消防庁長官から賞状と銀杯が授与される。

(5) 消防庁長官褒状・消防庁長官感謝状

災害時に住民の安全確保等に功労顕著な消防機関等に消防庁長官褒状、消防発展に協力し功績顕著な団体等に消防庁長官感謝状が授与される。

(6) 地方自治体等の表彰

功労又は功績に応じ知事表彰、防災危機管理部長表彰、市町村長表彰、消防団長表彰等がある。

(7) 消防協会長の表彰

功労又は功績に応じ日本消防協会長表彰、県消防協会長表彰、支部長表彰等がある。

火事と救急・救助

119番

FAXによる緊急通報

119番

ネット・メール119（事前登録制 問い合わせ 0479-72-0119）

火災の問い合わせ

0479-73-3500

〒289-2146 千葉県匝瑳市八日市場木715番地

消 防 本 部

消防署 TEL: 0479-72-0119

総務課 TEL: 0479-72-1915

FAX: 0479-73-6339

予防課 TEL: 0479-72-1916

警防課 TEL: 0479-72-1917

（指令班） TEL: 0479-72-0119

FAX: 0479-72-1119

匝瑳消防署

ホームページURL:<https://www.sosa119.jp>

〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1164番地1

横芝光消防署

TEL: 0479-80-0119

FAX: 0479-82-7395

〒289-3182 千葉県匝瑳市今泉6521番地8

匝瑳消防署
野 栄 分 署

TEL: 0479-67-1119

FAX: 0479-67-5868

千葉県防災行政無線番号

622-721